

千葉都市モノレール株式会社

停留場外壁シーリング更新工事（葭川公園駅）

設計図

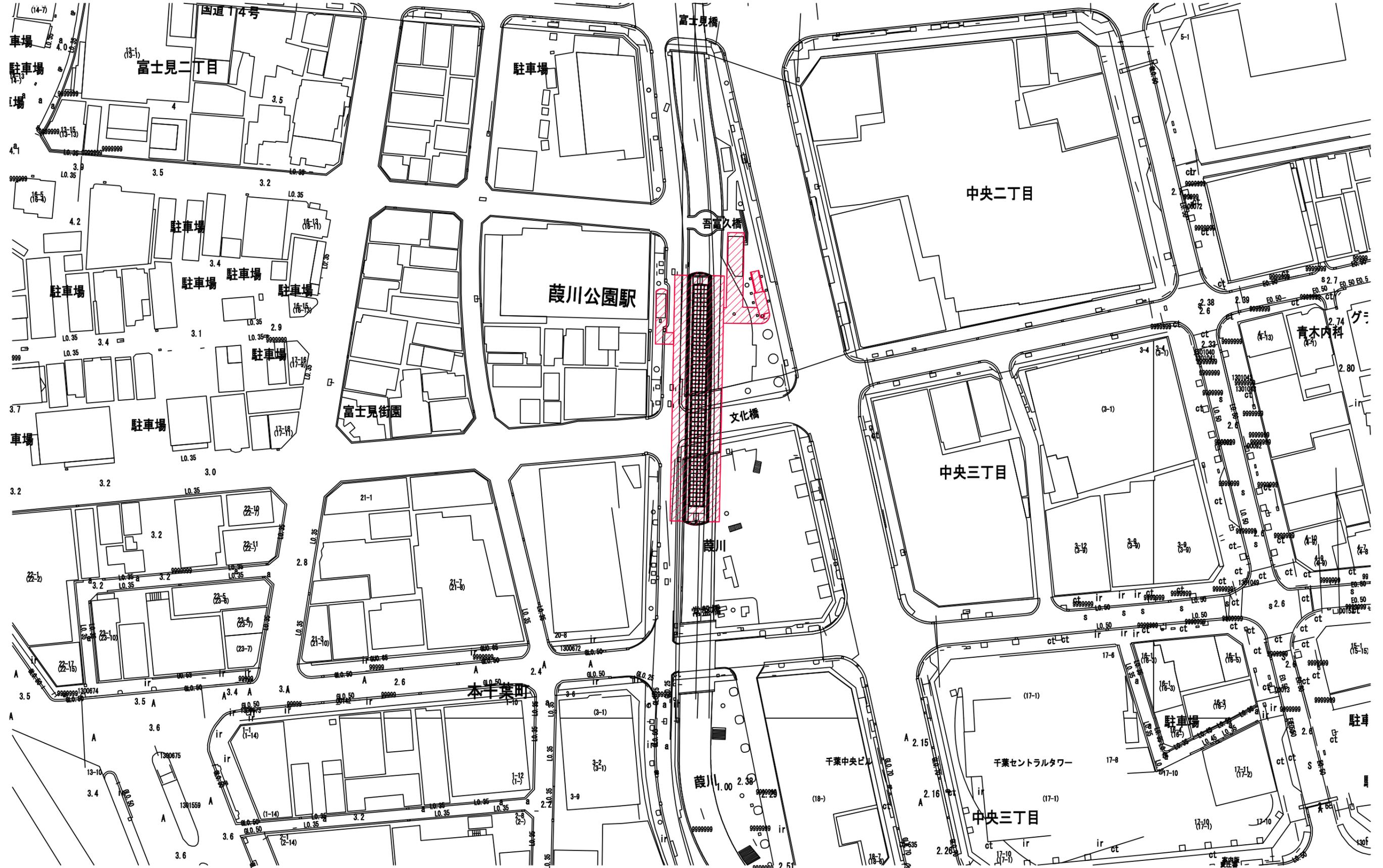
平成30年3月

図 番		千葉都市モノレール株式会社	管 理	照 査	提 出	工事名称	停留場外壁シーリング更新工事	図面名称	表紙	日 付	製 図 者	製 図 日
						工事場所	葭川公園					

図面目録

図面番号	図面名称	縮 尺	図面番号	図面名称	縮 尺
1	配置図	1/1000	17	外階段平面図(4)	1/100
2	駅舎 立面図(1)	1/150	18	外階段平面図(5)	1/100
3	駅舎 立面図(2)	1/150	19	外階段平面図(6)	1/100
4	駅舎 立面図(3)	1/150	20	仮設計画図(参考1)	1/400
5	駅舎 立面図(4)	1/150	21	仮設計画図(参考2)	1/250
6	駅舎 乗降階内壁立面図(1)	1/250	22	仮設計画図(参考3)	1/200
7	駅舎 乗降階内壁立面図(2)	1/250	23	仮設計画図(参考4)	1/200
8	駅舎棲部立面図	1/100	24	仮設計画図(参考5)	1/200
9	EV立面図	1/100	25	施工区分図(1)	1/400
10	外階段立面図(1)	1/100	26	施工区分図(2)	1/400
11	外階段立面図(2)	1/100	27	施工区分図(3)	1/250
12	外階段立面図(3)	1/100	28	施工区分図(4)	1/200
13	外階段立面図(4)	1/100			
14	外階段平面図(1)	1/100			
15	外階段平面図(2)	1/100			
16	外階段平面図(3)	1/100			

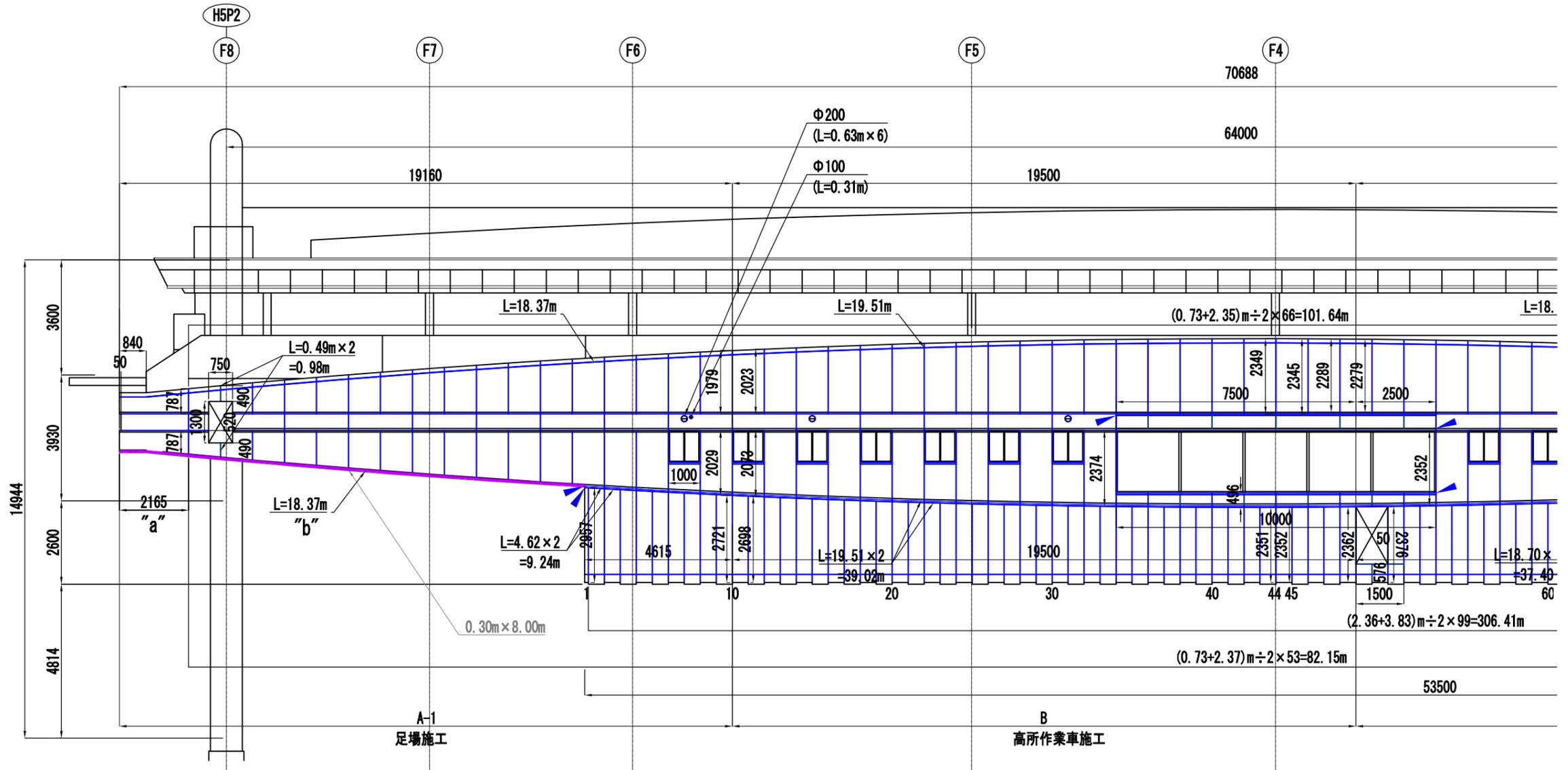
配置図



<table border="1"> <tr> <td>〒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>番</td> <td></td> </tr> </table>	〒		番		千葉都市モノレール株式会社	<table border="1"> <tr> <td>管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td></td> </tr> </table>	管理		調査		担当		工事名称 停留場外壁シーリング更新工事	図面名称 配置図	日付 1 : 1000	図面番号 1
〒																
番																
管理																
調査																
担当																

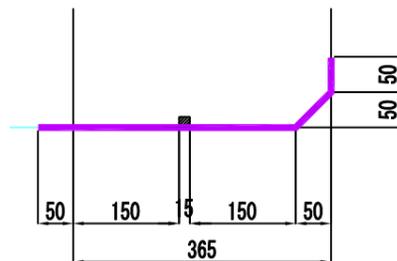
駅舎外壁立面図(1) (S=1/150)

【 公園側・終点側 】

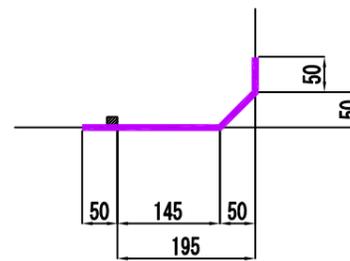


外壁補修仕様

"a"断面



"b"断面



- 下地 ふっ素鋼板^ハ裨
- 素地調整 RC種
- 下地調整 2液混合型^エ 杉樹脂製^ハ 下剤(参考: カトパ^ハント)
- FEPシート設置 紫外線硬化型FRPシート(参考: カトパ^ハツチ) 厚み1.5mm
- 上塗り 粉^リリ^ハ樹脂 0.10kg/m²

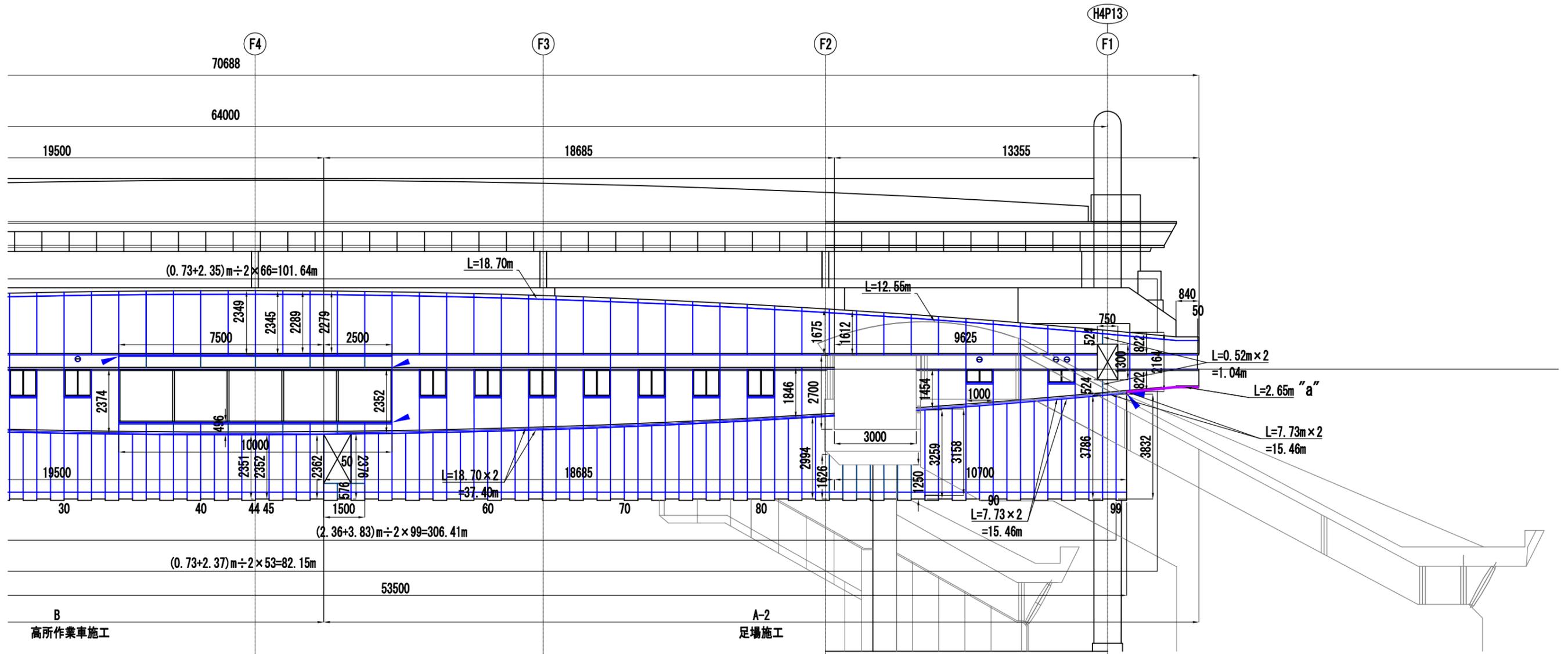
凡例

表示	防水仕様
	シーリング打替え
	外壁補修(ネット施工)

※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※既存鋼板部の下面において、滞水しやすい低い位置に水抜き孔を設けること。

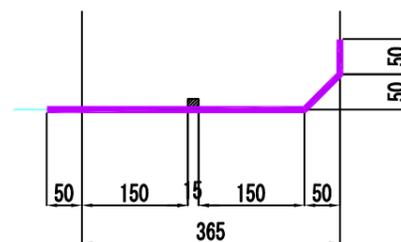
駅舎外壁立面図(2) (S=1/150)

【公園側・起点側】



外壁補修仕様

"a"断面



- 下地 ふっ素鋼板バネ
- 素地調整 RC種
- 下地調整 2液混合型エポキシ樹脂製バネ剤(参考:カトパント)
- FEPシート設置 紫外線硬化型FRPシート(参考:カトパッチ) 厚み1.5mm
- 上塗り シリコン樹脂 0.10kg/m²

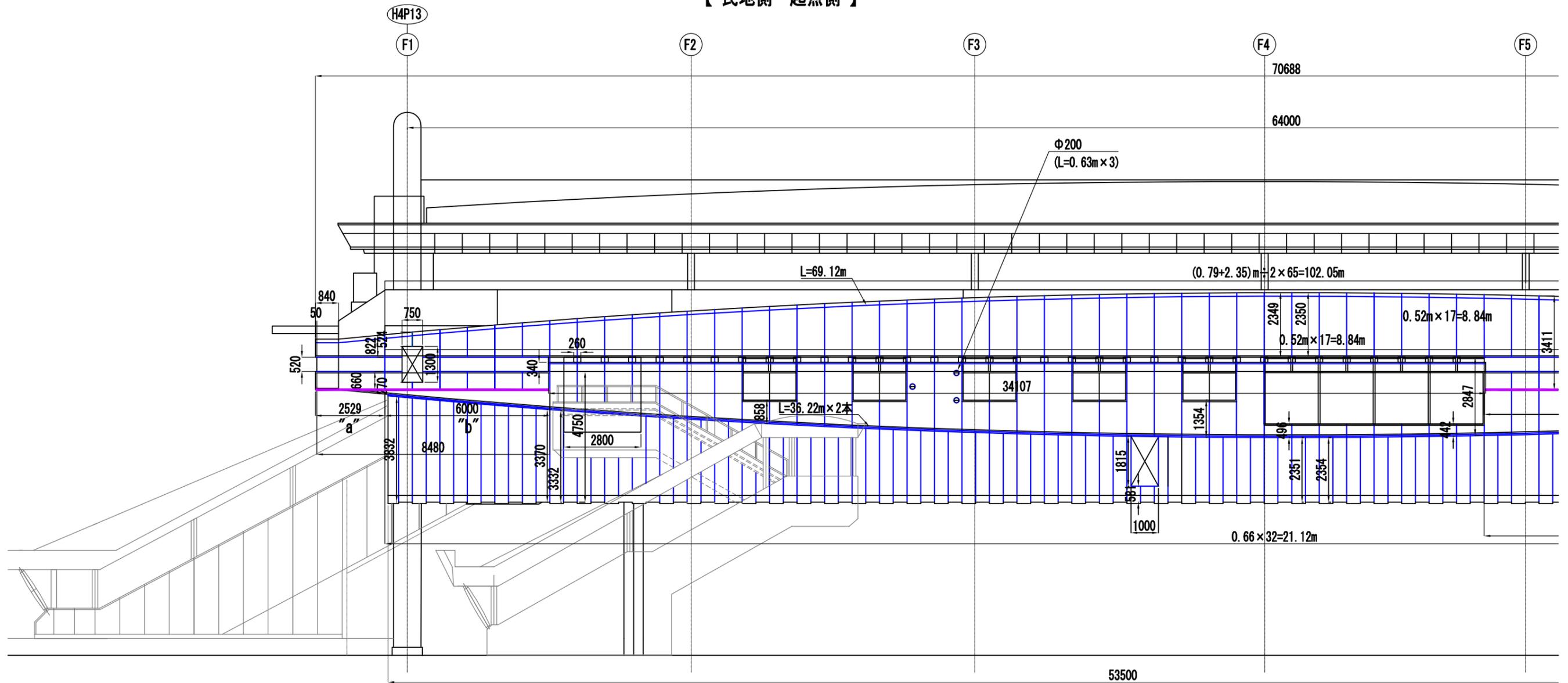
凡例

表示	防水仕様
	シーリング打替え
	外壁補修(ネット施工)

※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※既存鋼板部の下面において、滞水しやすい低い位置に水抜き孔を設けること。

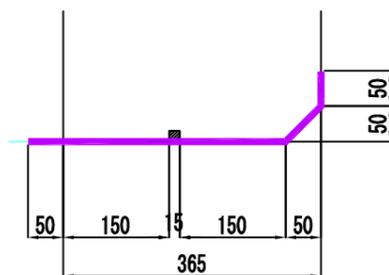
駅舎外壁立面図(3) (S=1/150)

【 民地側・起点側 】

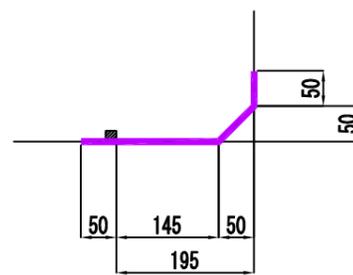


外壁補修仕様

“a”断面



“b”断面



下地	ふっ素鋼板ハ葺
素地調整	RC種
下地調整	2液混合型珪砂樹脂製ハ葺剤(参考:カトパ'ンド)
FEPシート設置	紫外線硬化型FRPシート(参考:カトパ'ッチ) 厚み1.5mm
上塗り	シリコン樹脂 0.10kg/m ²

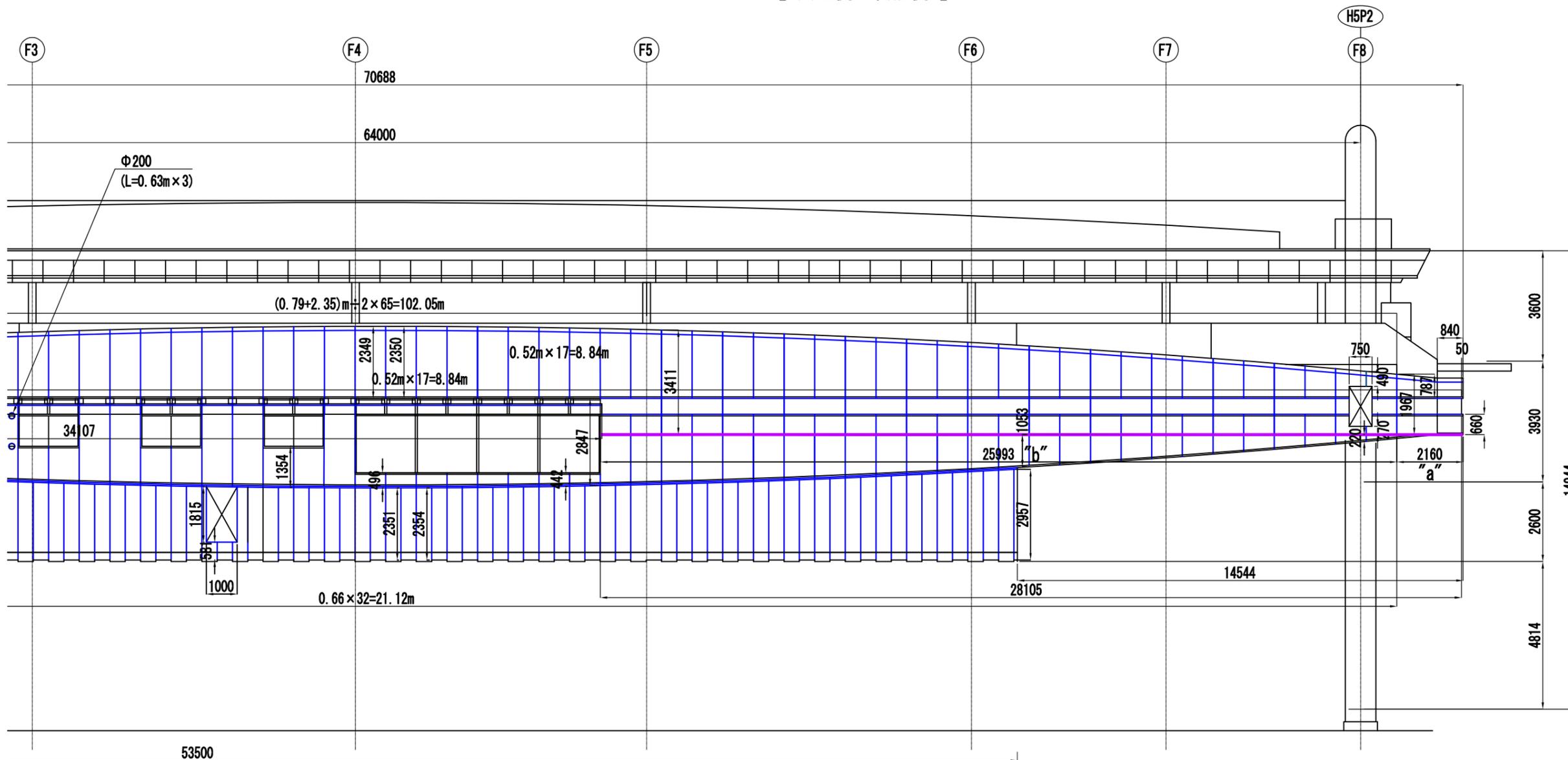
凡例

表示	防水仕様
	シーリング打替え
	外壁補修(ネット施工)

※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※既存鋼板部の下面において、滞水しやすい低い位置に水抜き孔を設けること。

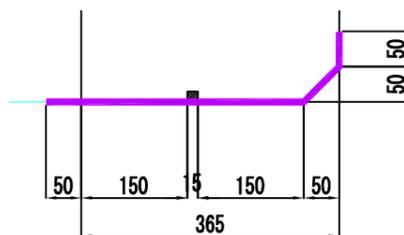
駅舎外壁立面図(4) (S=1/150)

【 民地側・終点側 】

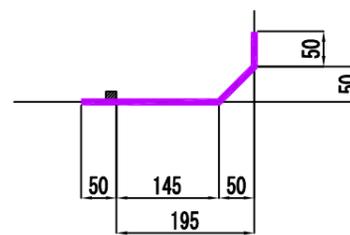


外壁補修仕様

“a”断面



“b”断面



下地	ふっ素鋼板バネ
素地調整	RC種
下地調整	2液混合型エポキシ樹脂製バネ剤(参考:カトパント)
FRPシート設置	紫外線硬化型FRPシート(参考:カトパント) 厚み1.5mm
上塗り	シリコン樹脂 0.10kg/m ²

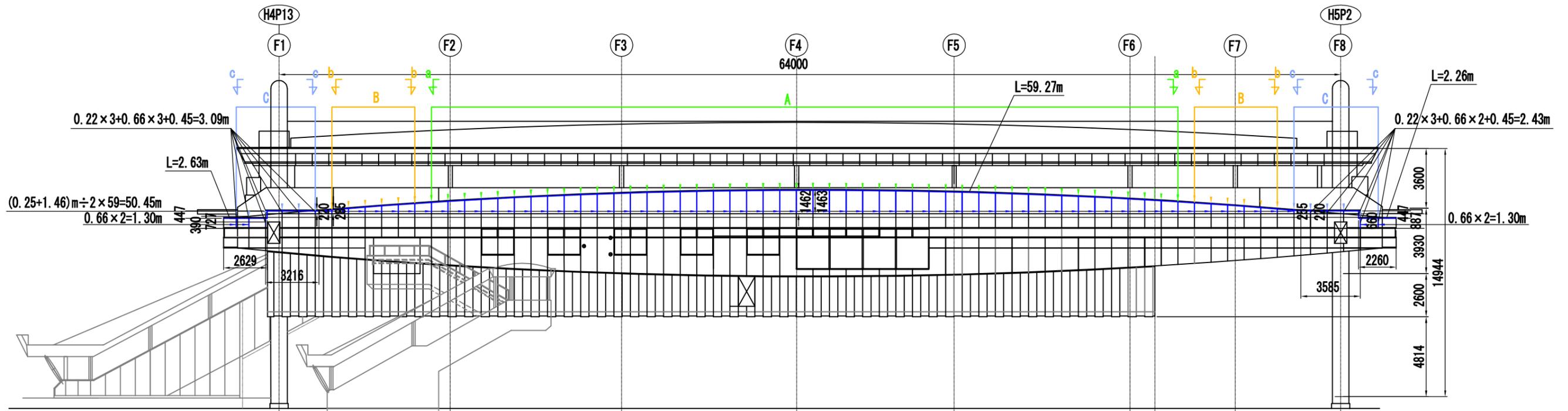
凡例

表示	防水仕様
	シーリング打替え
	外壁補修(ネット施工)

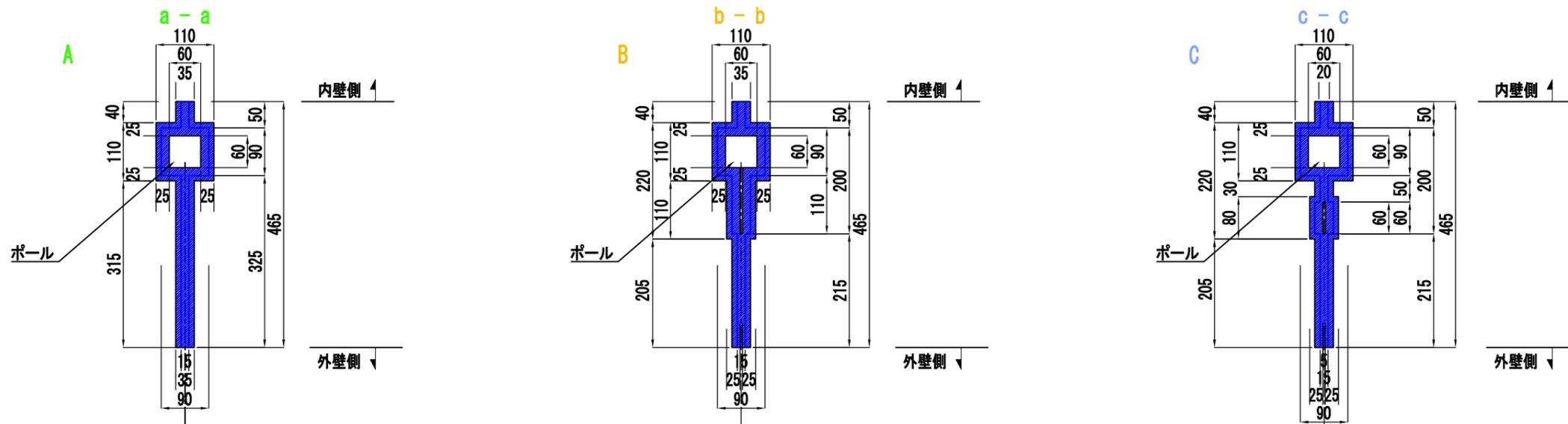
※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※既存鋼板部の下面において、滞水しやすい低い位置に水抜き孔を設けること。

駅舎内壁立面図(2) (S=1/250)

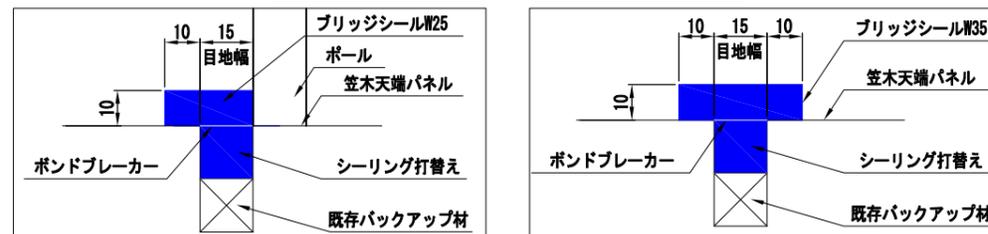
【民地側】



笠木 シール詳細図 (S=1/10)



笠木 ブリッジシール詳細図 (S=1/2)



※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。

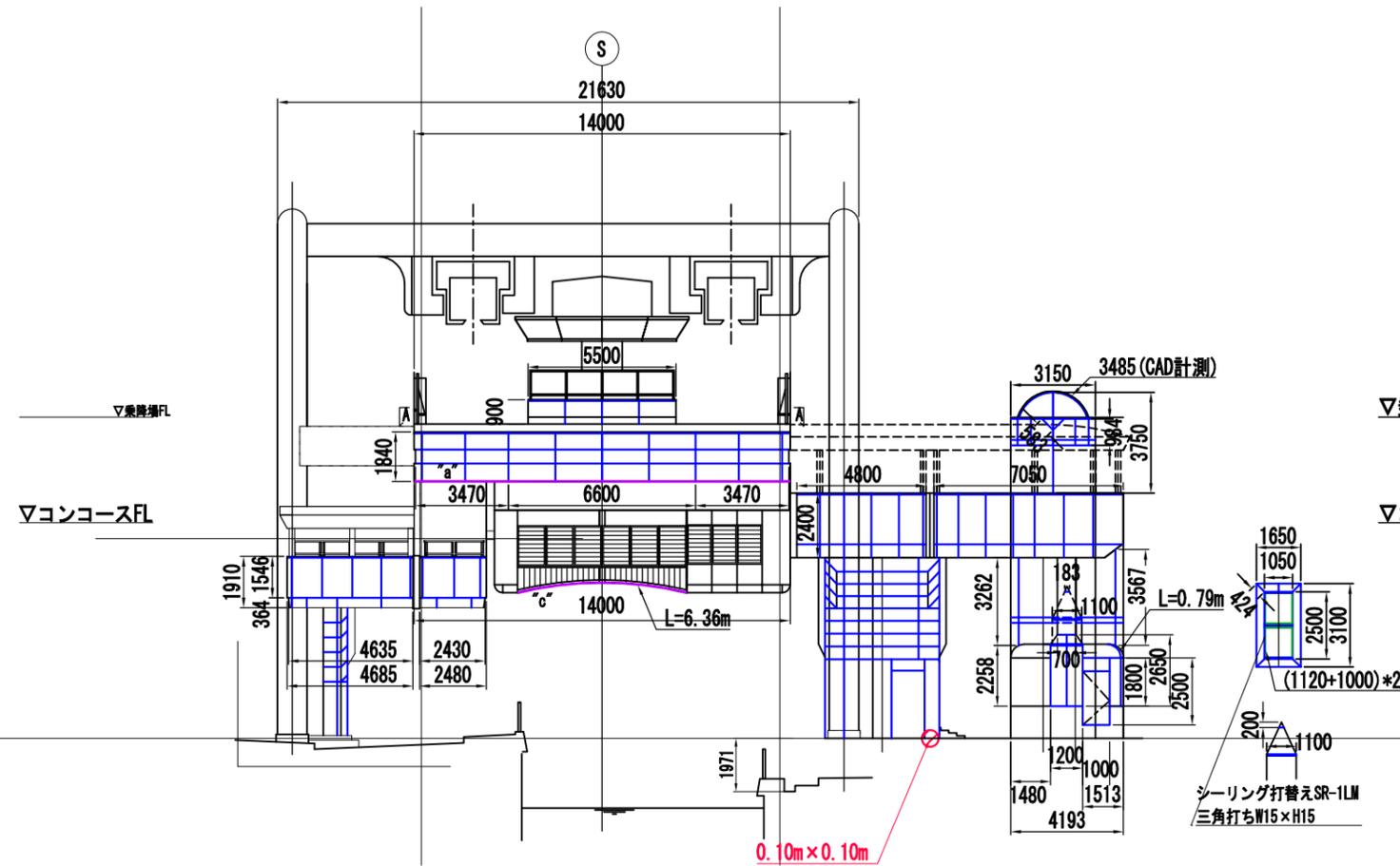
凡例

表示	防水仕様
	シーリング打替え

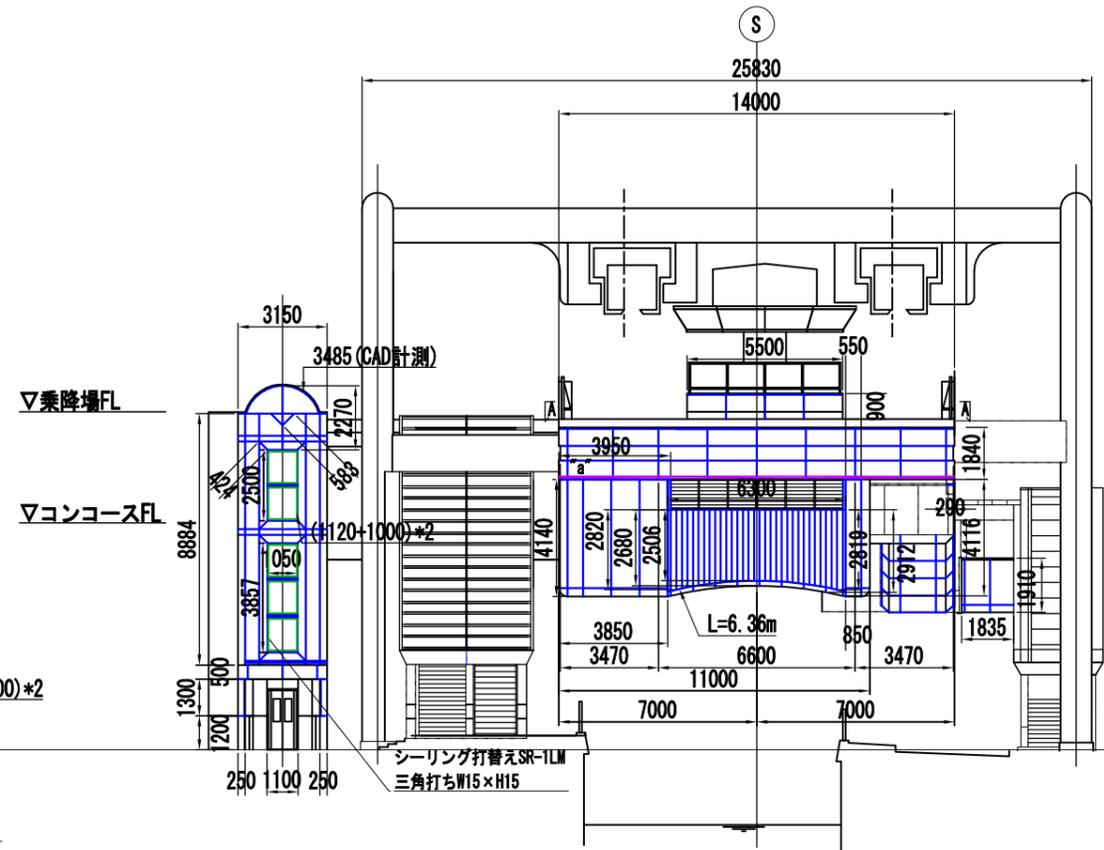
千葉都市モノレール株式会社	工事名称	停車場外壁シーリング更新工事	図面名称	駅舎内壁立面図(2)	図号	7
	工事場所	龍川公園			縮尺	1:250

駅舎妻部立面図 (S=1/250)

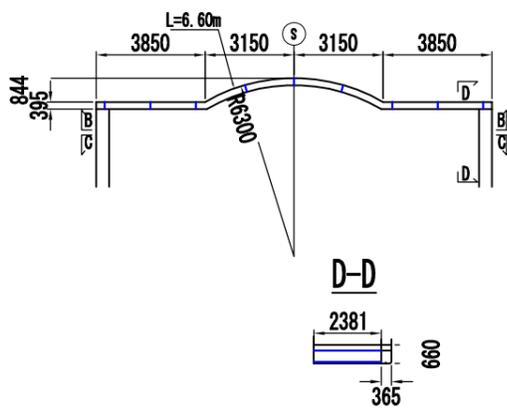
南立面図



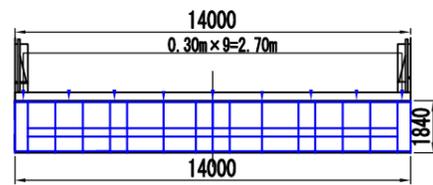
北立面図



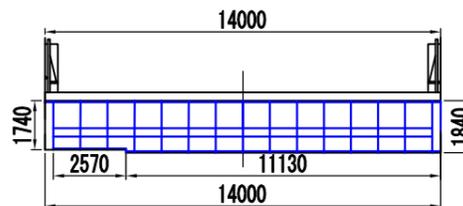
A-A



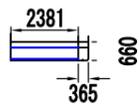
B-B



C-C

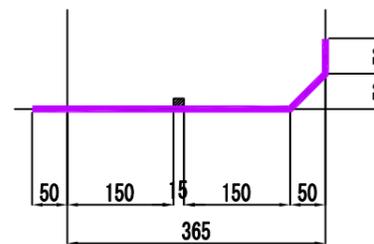


D-D

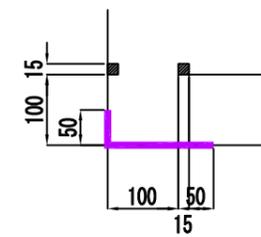


外壁補修仕様

"a"断面



"c"断面



塗替塗装仕様

下地	化粧鋼板 ^ハ 裨
素地調整	RC種
下塗り	弱溶剤系変性 ^エ キ樹脂 ^グ ラ ^マ 0.14kg/m ²
中塗り	^キ リ ^ク レン樹脂 0.14kg/m ²
上塗り	^キ リ ^ク レン樹脂 0.10kg/m ²

※シーリング材は、MS-2を使用すること。但し、ガラス周りのシーリング材は、SR-1LMを使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※既存鋼板部の下面において、滞水しやすい低い位置に水抜き孔を設けること。
 ※外壁において鋼板腐食部は、補修塗を実施すること。

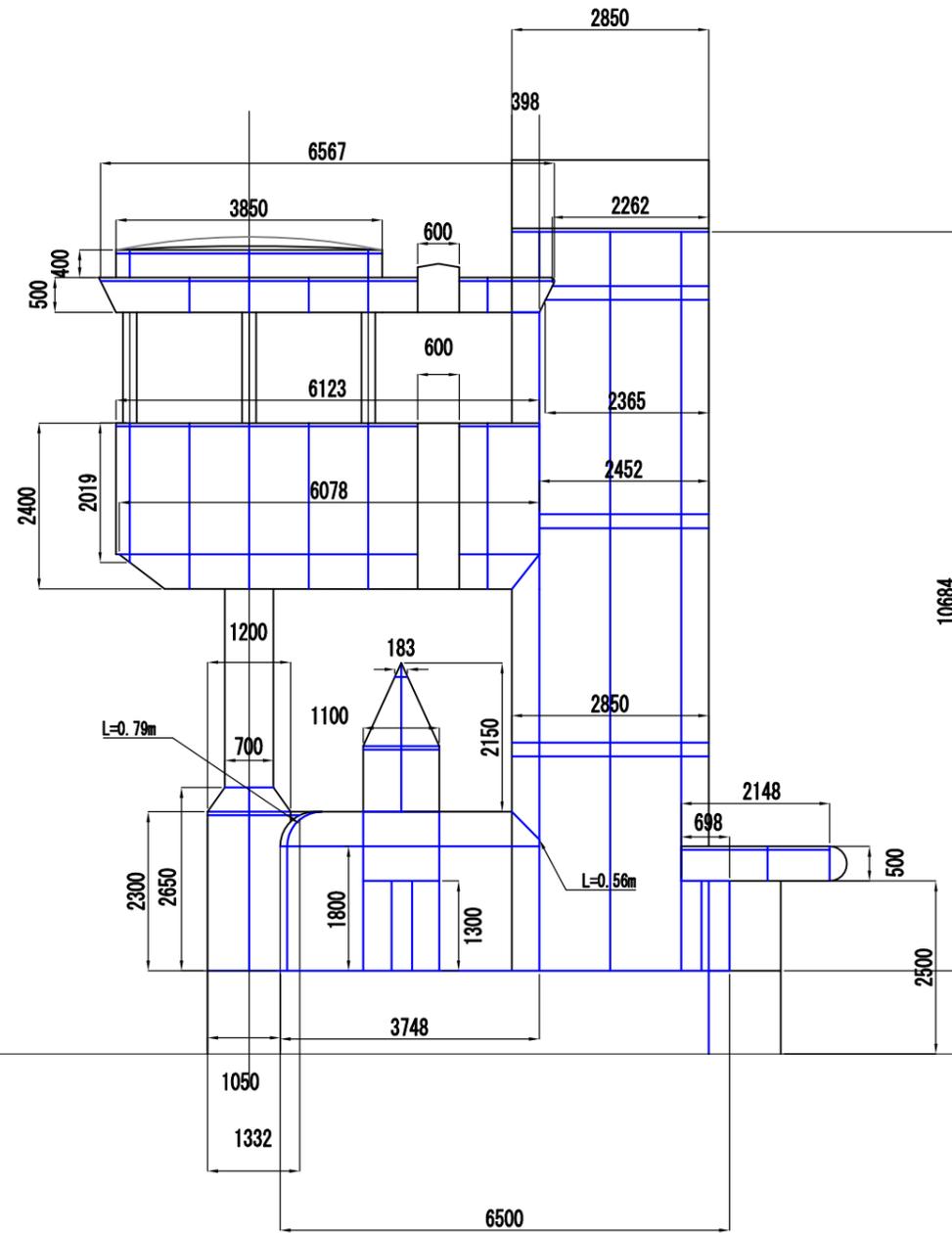
下地	ふっ素鋼板 ^ハ 裨
素地調整	RC種
下地調整	2液混合型 ^エ キ樹脂 ^グ ラ ^マ 製 ^ハ チ ^ホ (参考: カト ^マ パ ^ン ド)
FEPシート設置	紫外線硬化型FRPシート(参考: カト ^マ パ ^ツ) 厚み1.5mm
上塗り	^キ リ ^ク レン樹脂 0.10kg/m ²

凡例

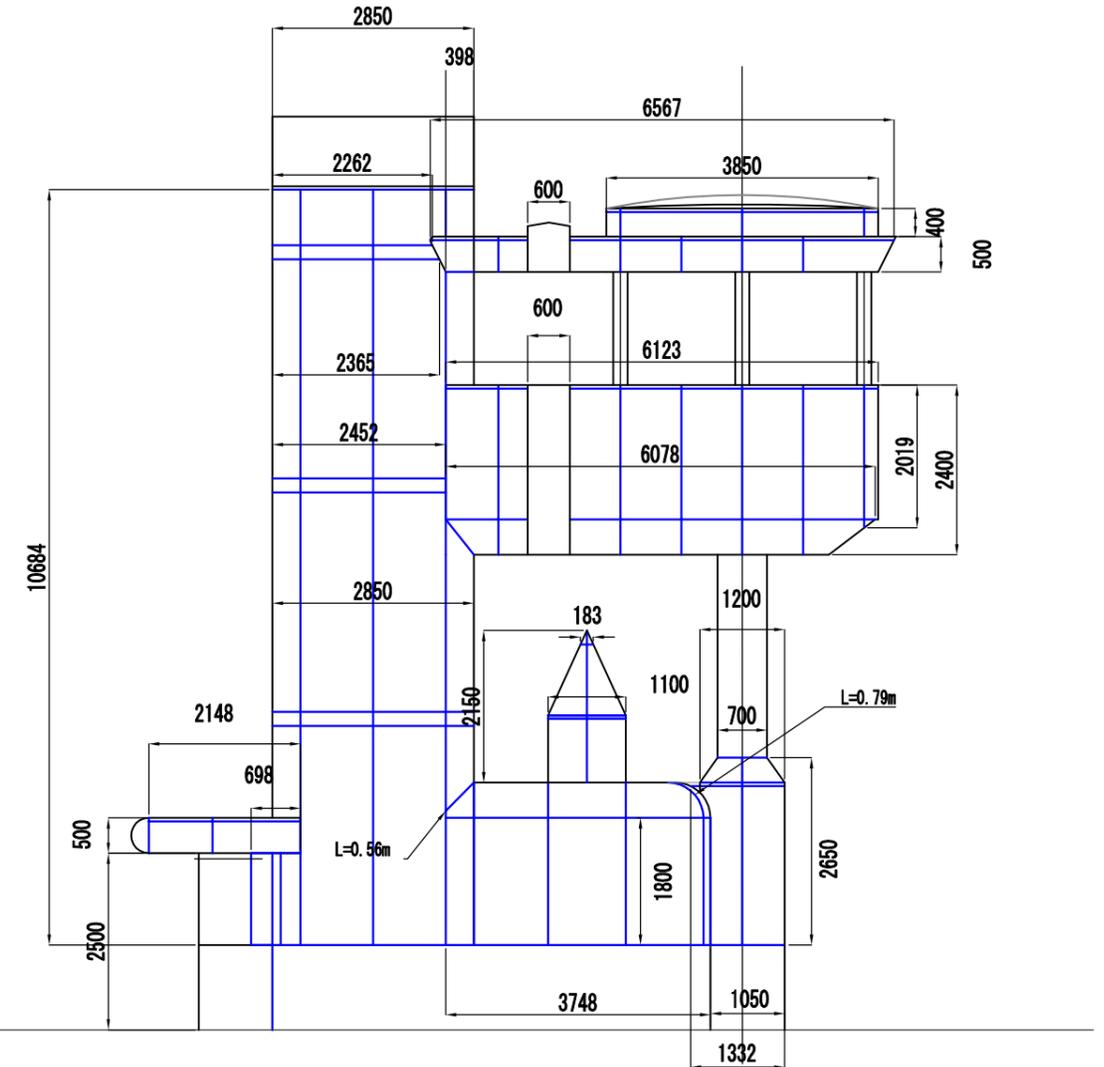
表示	防水仕様
	シーリング打替え
	外壁補修(ネット施工)
	腐食部(塗替塗装)

EV立面図 (S=1/250)

東立面図



西立面図



※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。

凡 例

表 示	防水仕様
	シーリング打替え

千葉都市モノレール株式会社	管理	調査	担当	工事名称	停車場外壁シーリング更新工事	図面名称	EV立面図	縮尺	1 : 100	図面番号	9
				工事箇所	龍川公園						

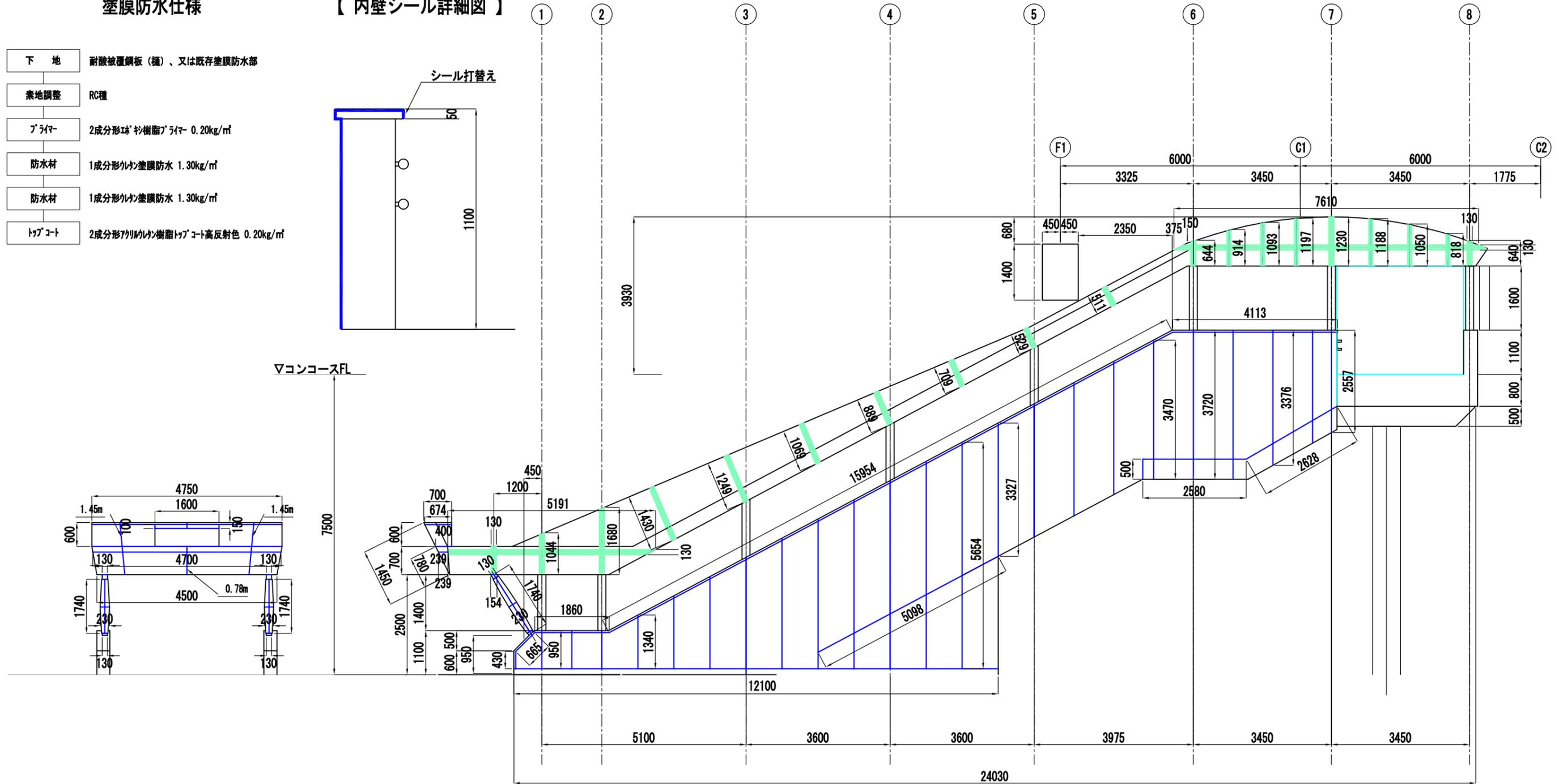
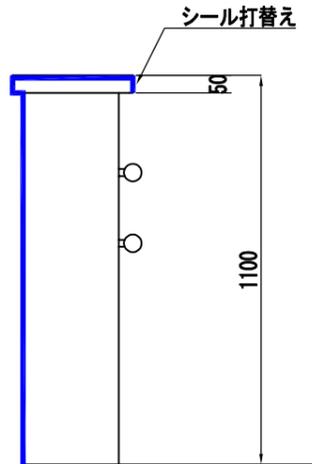
外階段立面図(1) (S=1/100)

【 公園側・西側・外側 】

塗膜防水仕様

下地	耐酸被覆鋼板(種)、又は既存塗膜防水部
素地調整	RC種
プライマー	2成分形エポキシ樹脂プライマー 0.20kg/m ²
防水材	1成分形ウレタン塗膜防水 1.30kg/m ²
防水材	1成分形ウレタン塗膜防水 1.30kg/m ²
トップコート	2成分形アクリル樹脂トップコート高反射色 0.20kg/m ²

【 内壁シール詳細図 】



※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※下地調整において、塗膜または防水層の不良部が確認された場合は、除去し、同工程で施工すること。
 ※下地調整において、必要に応じて高圧洗浄を行うこと。

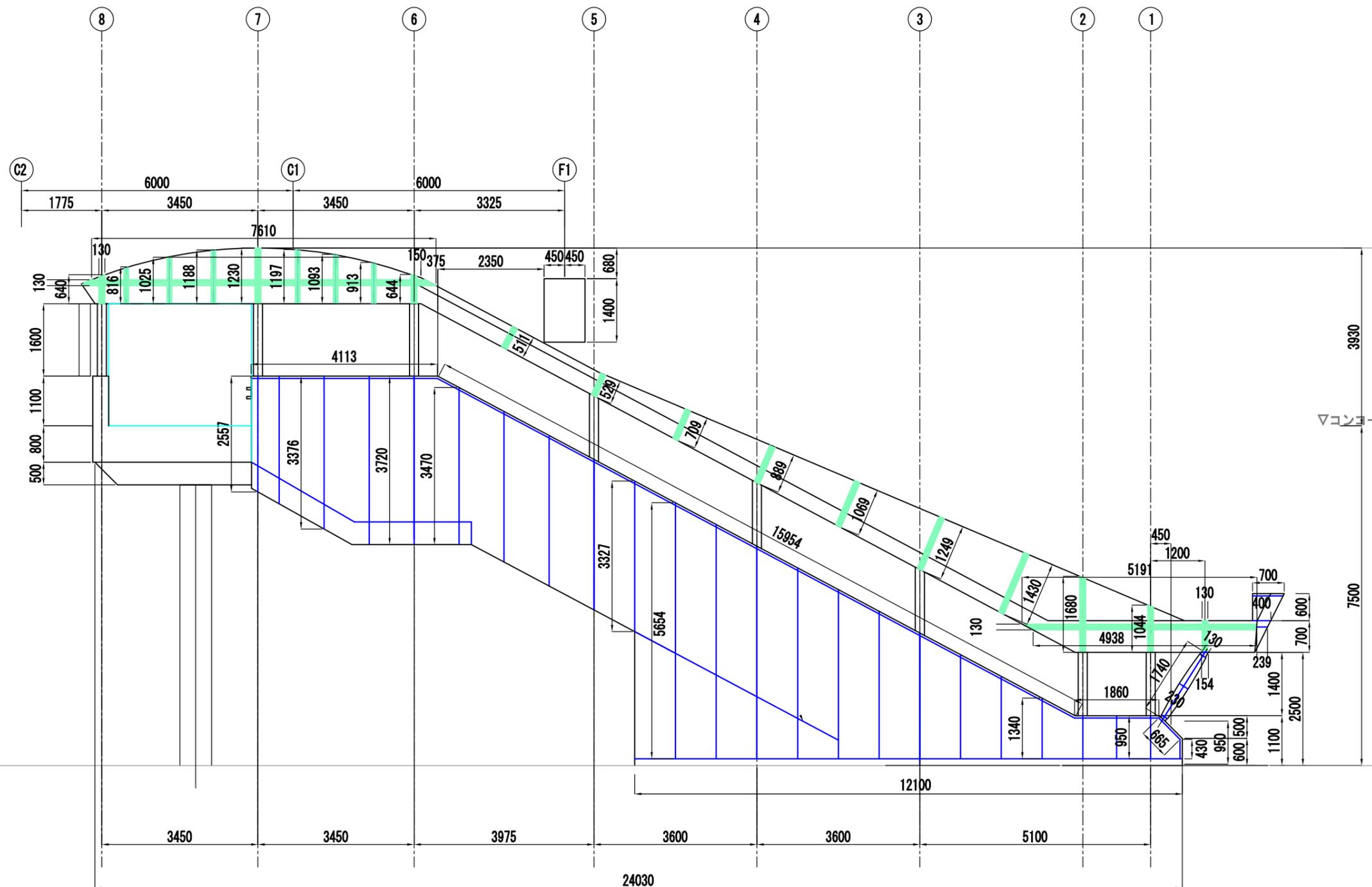
凡例

表示	防水仕様
	シーリング打替え
	塗膜防水

図名	外階段立面図(1)	縮尺	1:100	図番	10
会社名	千葉都市モノレール株式会社	工事名称	停留場外壁シーリング更新工事	工事場所	龍川公園

外階段立面図(2) (S=1/100)

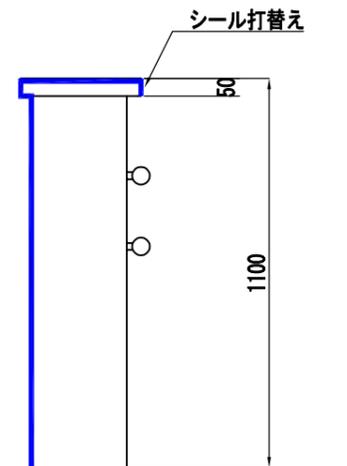
【公園側・東側・外側】



塗膜防水仕様

下地	耐酸被覆鋼板(種)、又は既存塗膜防水部
素地調整	RC種
プライマー	2成分形エポキシ樹脂プライマー 0.20kg/m ²
防水材	1成分形ウレタン塗膜防水 1.30kg/m ²
防水材	1成分形ウレタン塗膜防水 1.30kg/m ²
トップコート	2成分形アクリル樹脂トップコート高反射色 0.20kg/m ²

【内壁シール詳細図】



※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※下地調整において、塗膜または防水層の不良部が確認された場合は、除去し、同工程で施工すること。
 ※下地調整において、必要に応じて高圧洗浄を行うこと。

凡例

表示	防水仕様
—	シーリング打替え
■	塗膜防水

外階段平面図(2) (S=1/100)

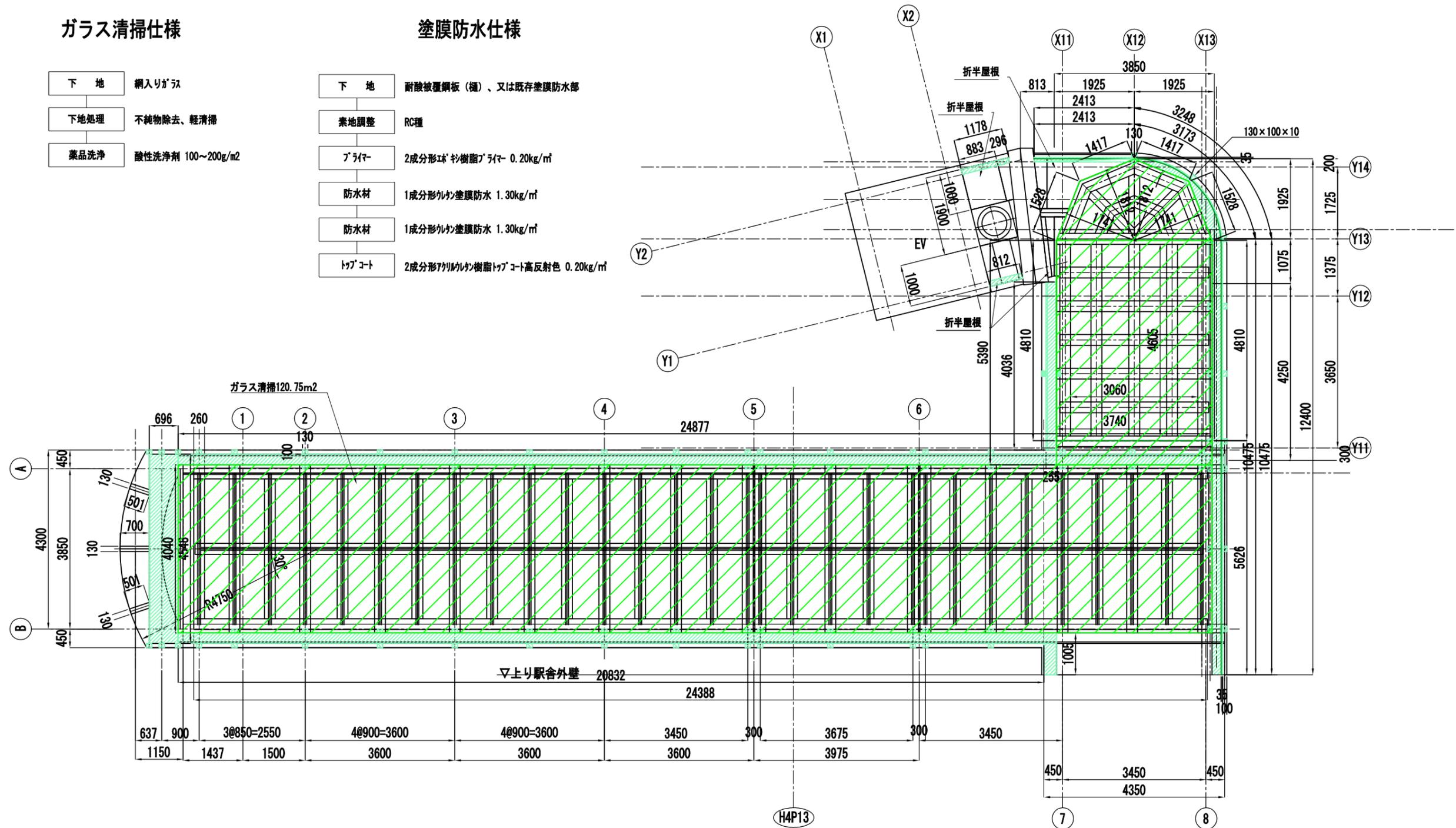
【公園側屋根】

ガラス清掃仕様

下地	網入りガラス
下地処理	不純物除去、軽清掃
薬品洗浄	酸性洗浄剤 100~200g/m ²

塗膜防水仕様

下地	耐酸被覆鋼板(種)、又は既存塗膜防水部
素地調整	RC種
プライマー	2成分形エポキシ樹脂プライマー 0.20kg/m ²
防水材	1成分形ウレタン塗膜防水 1.30kg/m ²
防水材	1成分形ウレタン塗膜防水 1.30kg/m ²
トップコート	2成分形アクリル樹脂トップコート高反射色 0.20kg/m ²



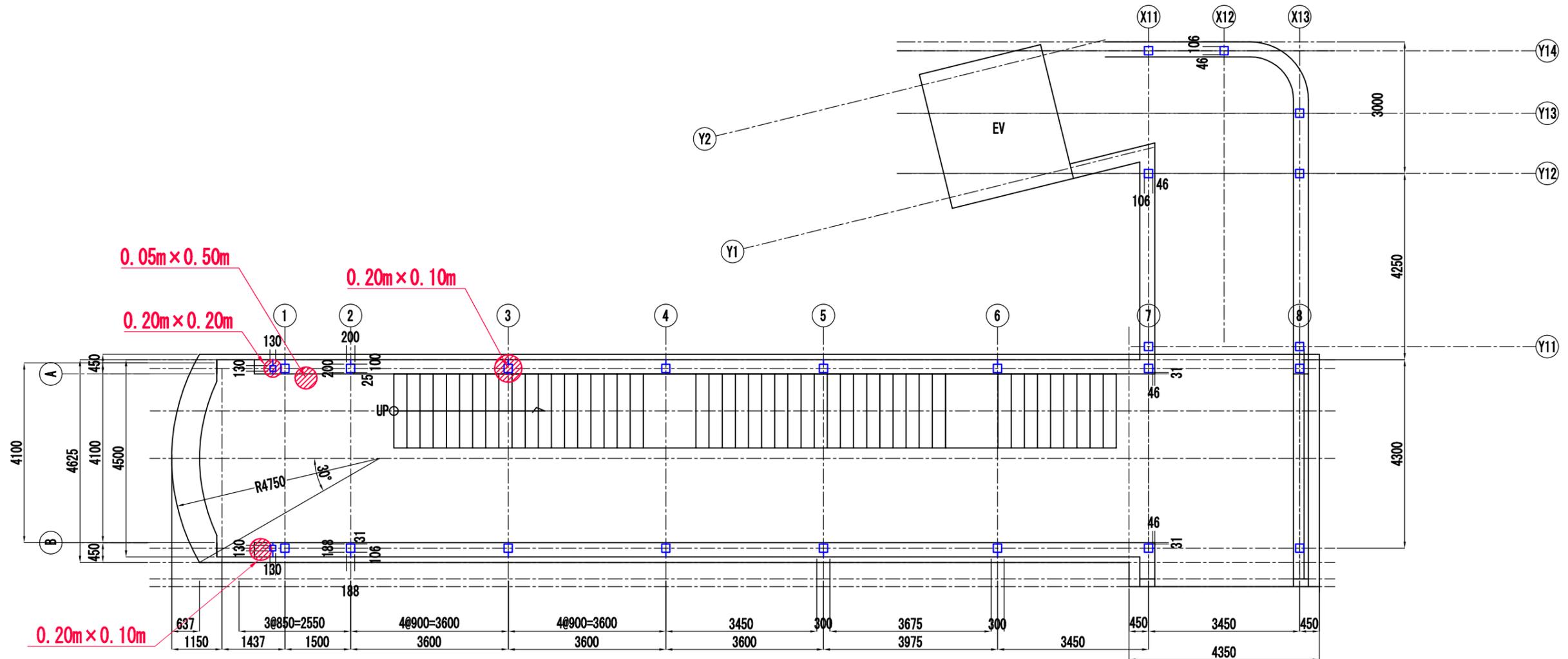
※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※下地調整において、塗膜または防水層の不良部が確認された場合は、除去し、同工程で施工すること。
 ※下地調整において、必要に応じて高圧洗浄を行うこと。
 ※ガラス清掃について、事前に発注者に使用材料及び事前の洗浄試験結果を報告の上、施工すること。

凡例

表示	防水仕様
	塗膜防水
	ガラス清掃(薬品洗浄)

葭川公園 外階段平面図(3) (S=1/100)

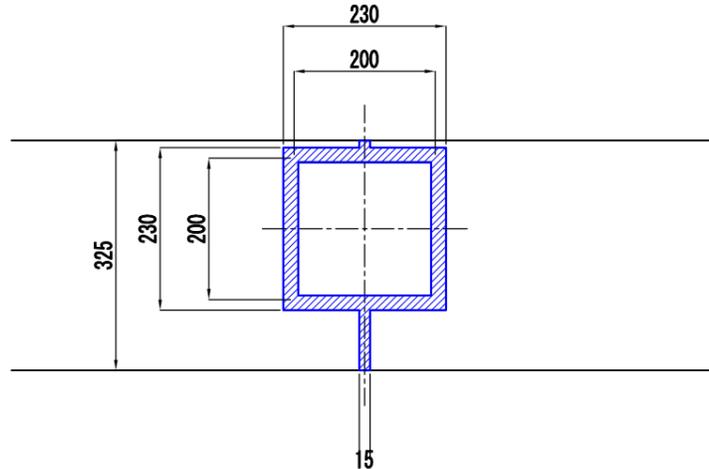
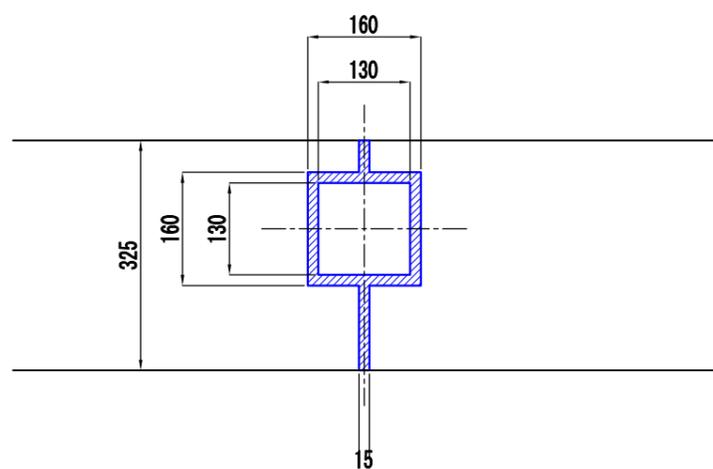
【公園側柱】



柱シール詳細図 (S=1/10)

【内側】

【内側】



塗替塗装仕様

下地	化粧鋼板 ^ハ 柿
素地調整	RC種
下塗り	弱溶剤系変性 ^エ 杉樹脂 ^ア ライマ ^イ 0.14kg/m ²
中塗り	※リクル樹脂 0.14kg/m ²
上塗り	※リクル樹脂 0.10kg/m ²

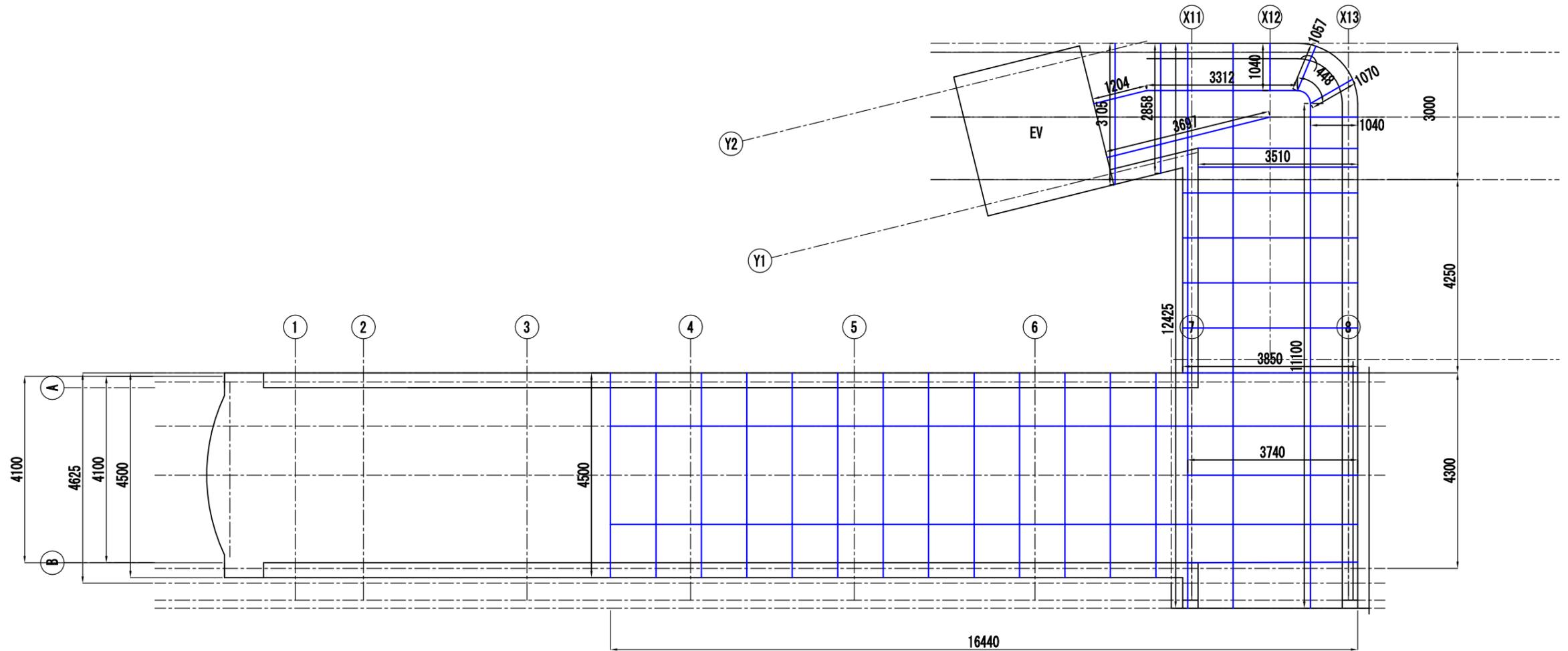
※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※外壁において鋼板腐食部は、補修塗を実施すること。

凡例

表示	防水仕様
—	シーリング打替え
⊗	腐食部 (塗替塗装)

葭川公園 外階段平面図(4) (S=1/100)

【公園側柱】



※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。

凡 例

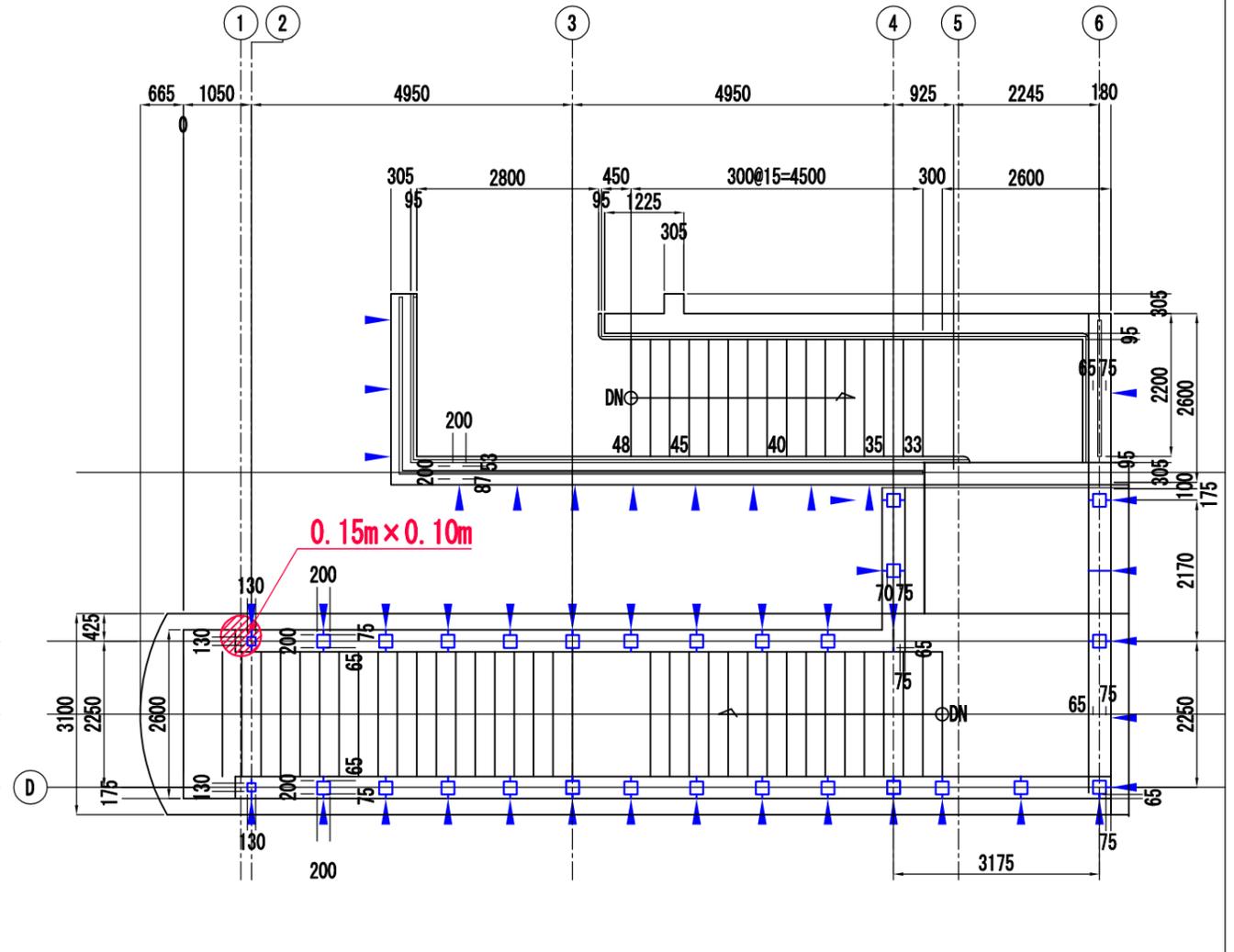
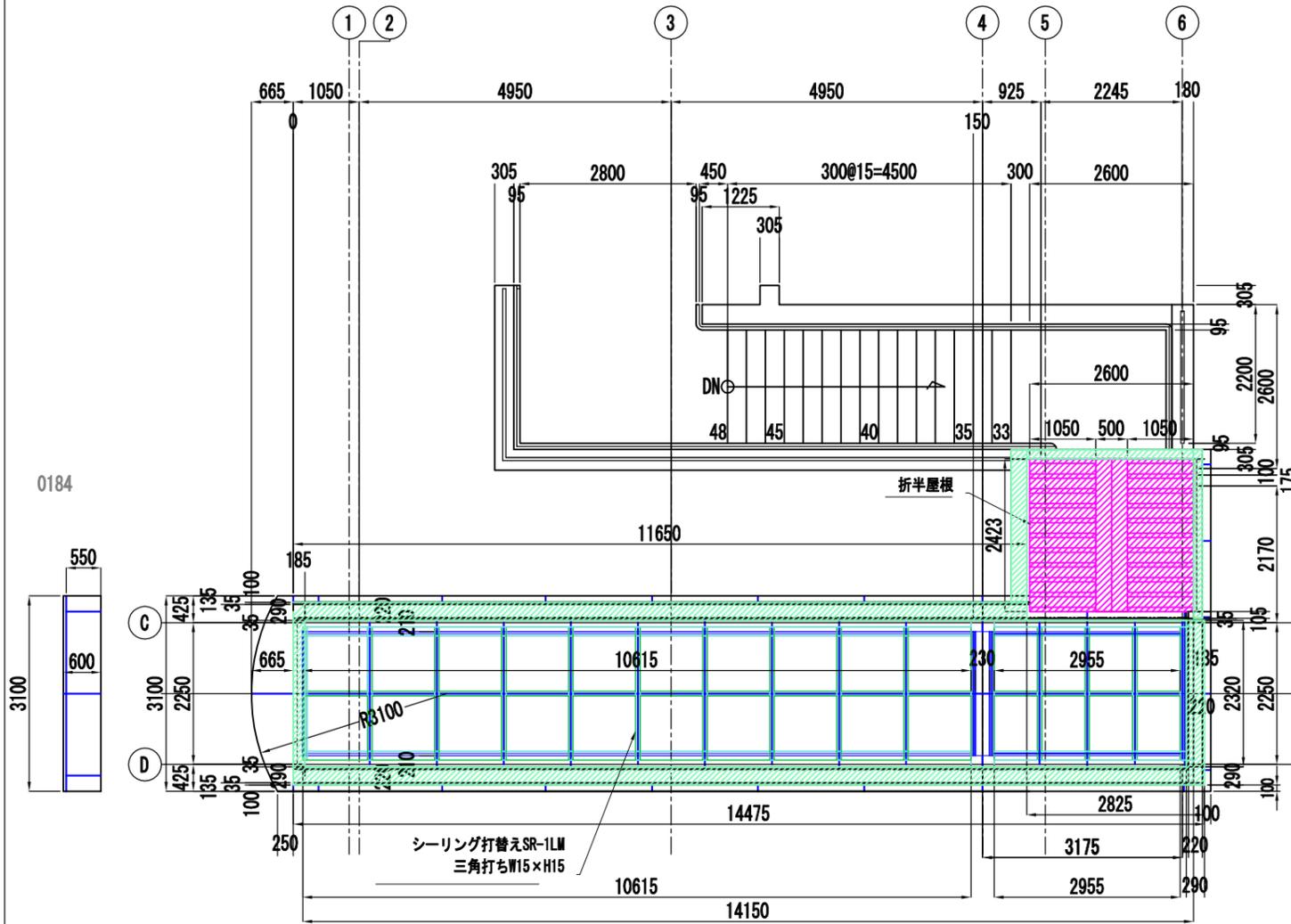
表 示	防 水 仕 様
	シーリング打替え

図 号		千葉都市モノレール株式会社	管 理	調 査	設 計	工事名称	停車場外壁シーリング更新工事	図面名称	葭川公園 外階段平面図(4)	日 付		図 番 号	
事 業						工事場所	葭川公園			縮 尺	1 : 100	図 番 号	17

外階段平面図(5) (S=1/100)

【 民地側 屋根 】

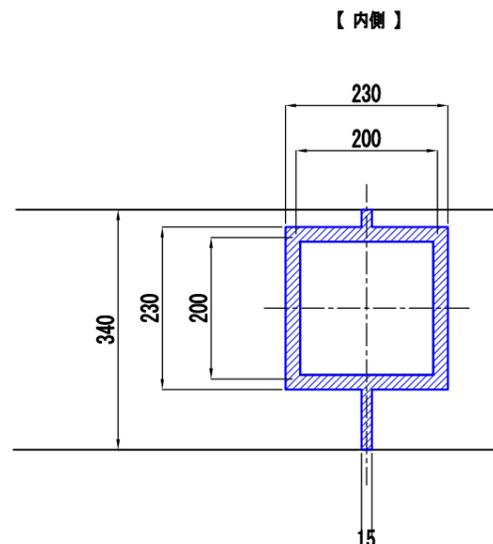
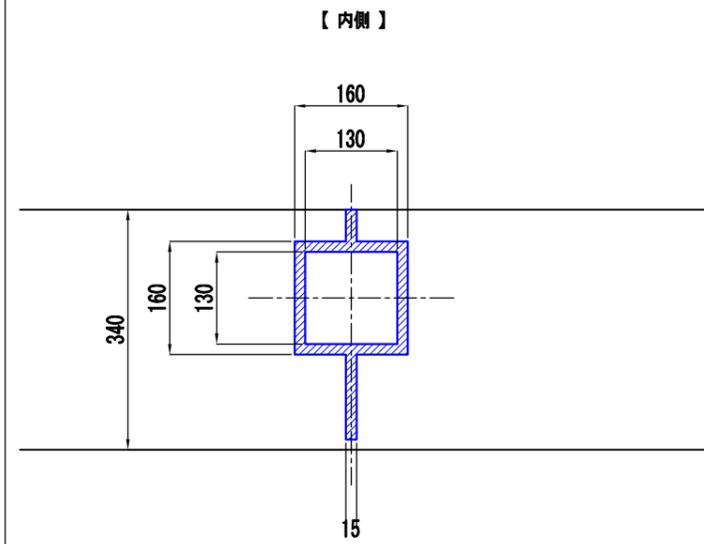
【 民地側 柱 】



柱シール詳細図 (S=1/10)

塗替塗装仕様

塗膜防水仕様



下地	化粧鋼板 ^ハ 材
素地調整	RC種
下塗り	弱溶剤系変性 ^エ キ樹脂 ^ブ ライマー 0.14kg/m ²
中塗り	キリケン樹脂 0.14kg/m ²
上塗り	キリケン樹脂 0.10kg/m ²

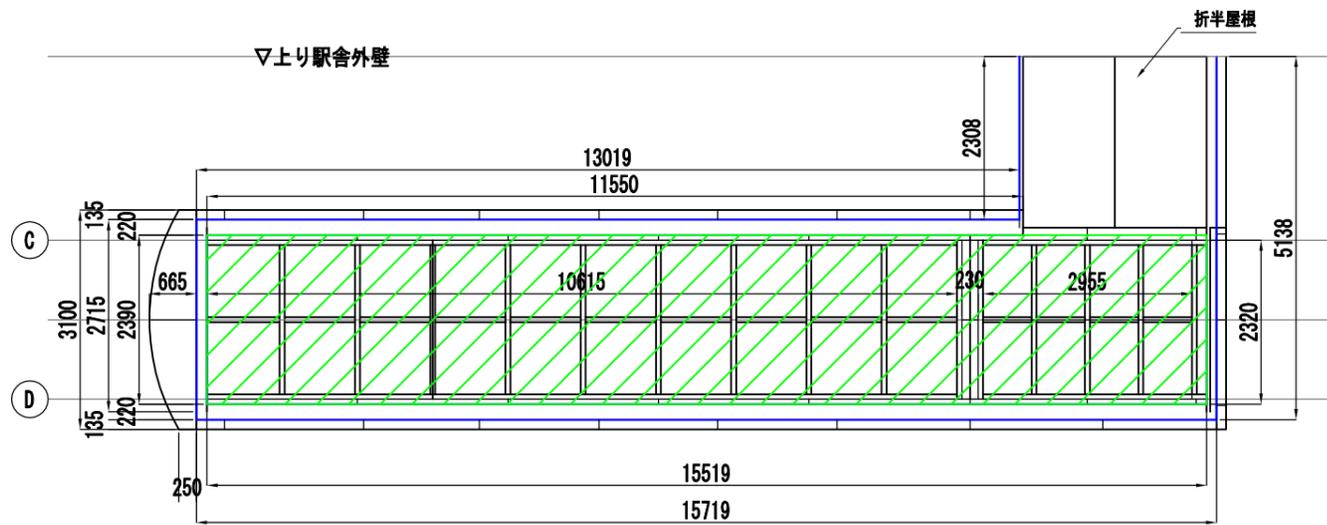
下地	耐酸被覆鋼板(種)、又は既存塗膜防水部
素地調整	RC種
プライマー	2成分形 ^エ キ樹脂 ^ブ ライマー 0.20kg/m ²
防水材	1成分形 ^ウ リケン塗膜防水 1.30kg/m ²
防水材	1成分形 ^ウ リケン塗膜防水 1.30kg/m ²
トップコート	2成分形 ^ウ リケン樹脂 ^ト ップコート高反射色 0.20kg/m ²

※シーリング材は、MS-2を使用すること。但し、ガラス周りのシーリング材は、SR-1LMを使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※下地調整において、塗膜または防水層の不良部が確認された場合は、除去し、同工程で施工すること。
 ※下地調整において、必要に応じて高圧洗浄を行うこと。
 ※外壁において鋼板腐食部は、補修塗を実施すること。

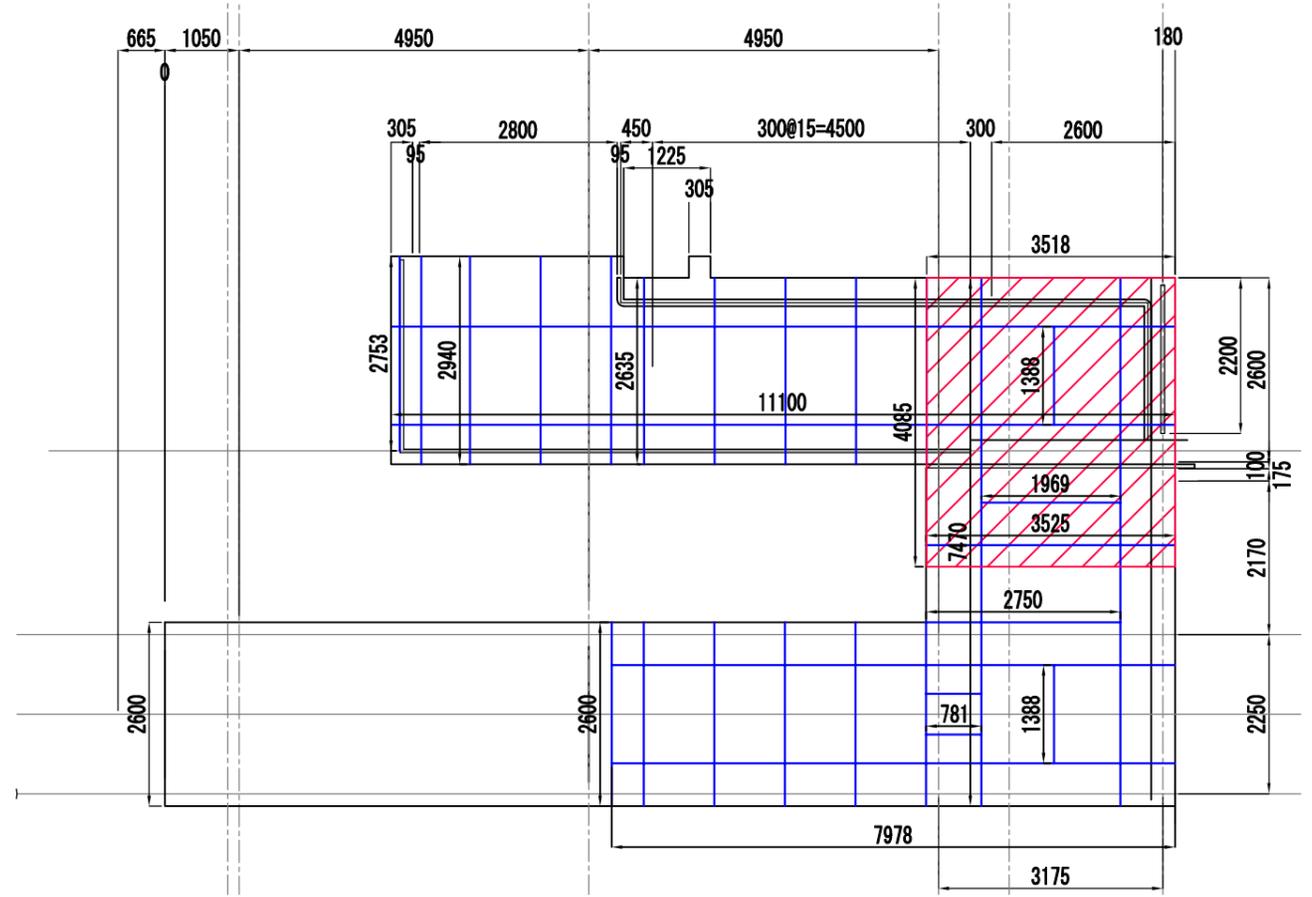
凡例	
表示	防水仕様
	シーリング打替え (MS-2)
	シーリング打替え (SR-1LM)
	塗装(折半屋根部・平場部)
	塗膜防水
	腐食部(塗替塗装)

外階段平面図(6) (S=1/100)

【 民地側 屋根 】



【 民地側 軒天井 】



ガラス清掃仕様

下地	網入りガラス
下地処理	不純物除去、軽清掃
薬品洗浄	酸性洗浄剤 100~200g/m ²

外壁補修仕様 (参考)

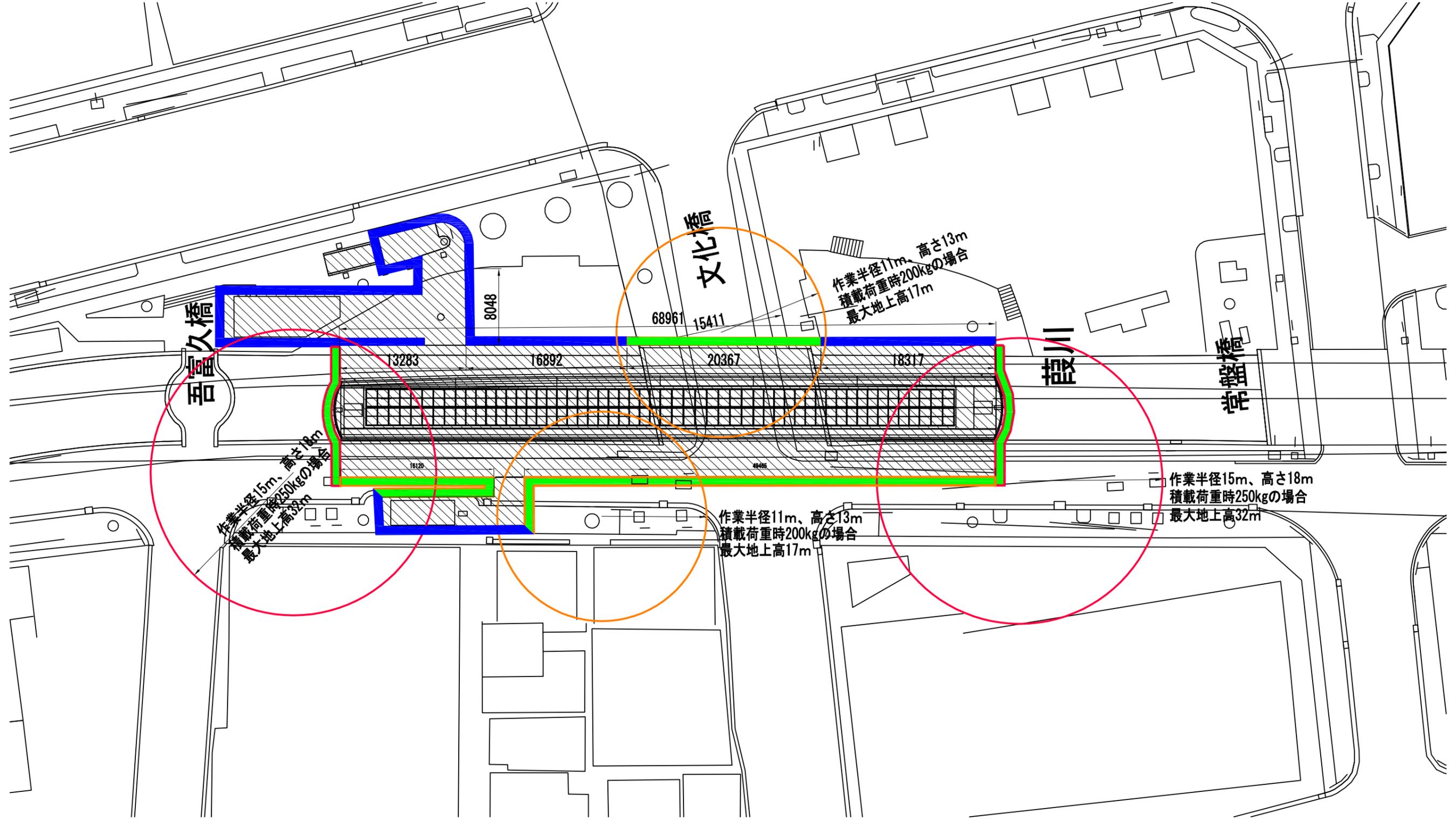
下地	ふっ素鋼板パネ
素地調整	RC種
下地調整	2液混合型珪砂樹脂製パネ剤(参考:ウルトラソド)
FEPシート設置	紫外線硬化型FRPシート(参考:ウルトラソド) 厚み1.5mm
上塗り	シリコン樹脂 0.10kg/m ²

※シーリング材は、MS-2を使用すること。
 ※設計書に記載のないシーリングの幅、高さは、W15×H15とする。
 ※使用する材料については、事前に付着試験を実施すること。
 ※外壁において補修が必要な損傷が確認された場合は、発注者に報告の上、補修を行うこと。
 ※下地調整において、塗膜または防水層の不良が確認された場合は、除去し、同工程で施工すること。
 ※下地調整において、必要に応じて高圧洗浄を行うこと。
 ※外壁補修において、シートと既存下地及びシート同士の重ね幅は50mmとする。
 ※外壁補修のシート設置工については、阿南電機網製品と同等以上の性能を有すること。
 ※ガラス清掃について、事前に発注者に使用材料及び事前の洗浄試験結果を報告の上、施工すること。

凡例

表示	防水仕様
—	シーリング打替え
▨	外壁補修(シート設置工)
▨	ガラス清掃(薬品洗浄)

仮設計画図 (参考1)

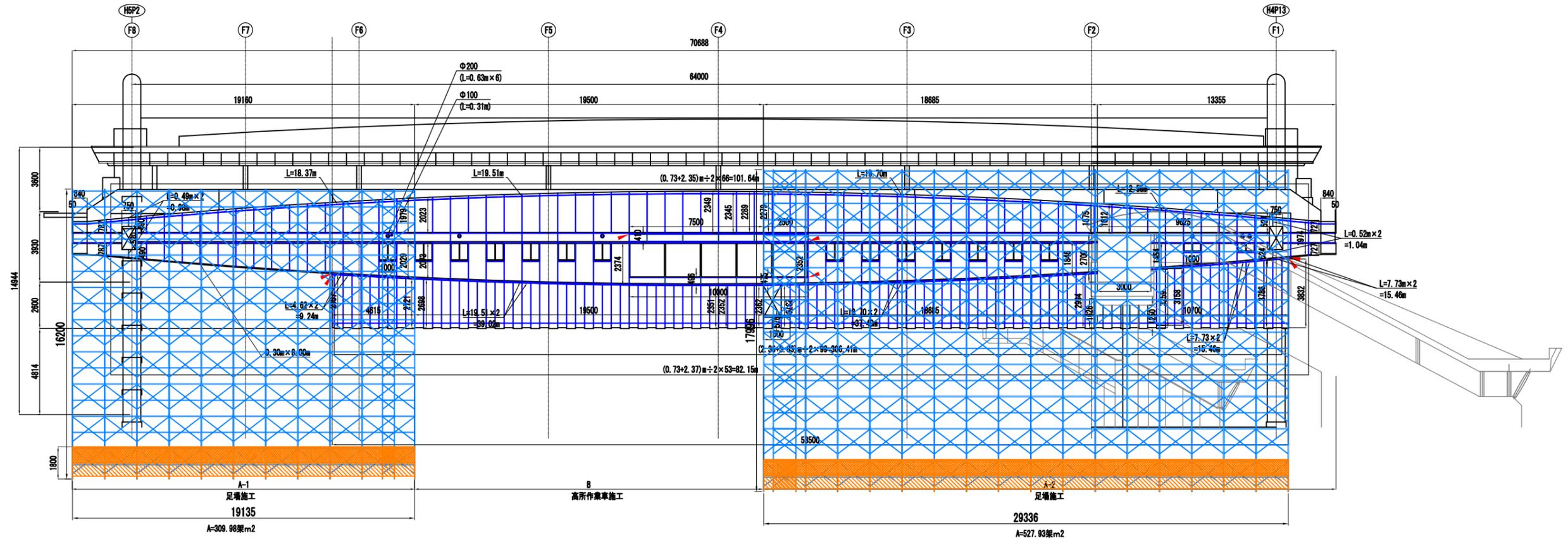


凡例

表示	防水仕様
	足場施工範囲
	高所作業車施工範囲 (最大地上高17m)
	高所作業車施工範囲 (最大地上高32m)

仮設計画図(参考2) (S=1/250)

【 公園側 】



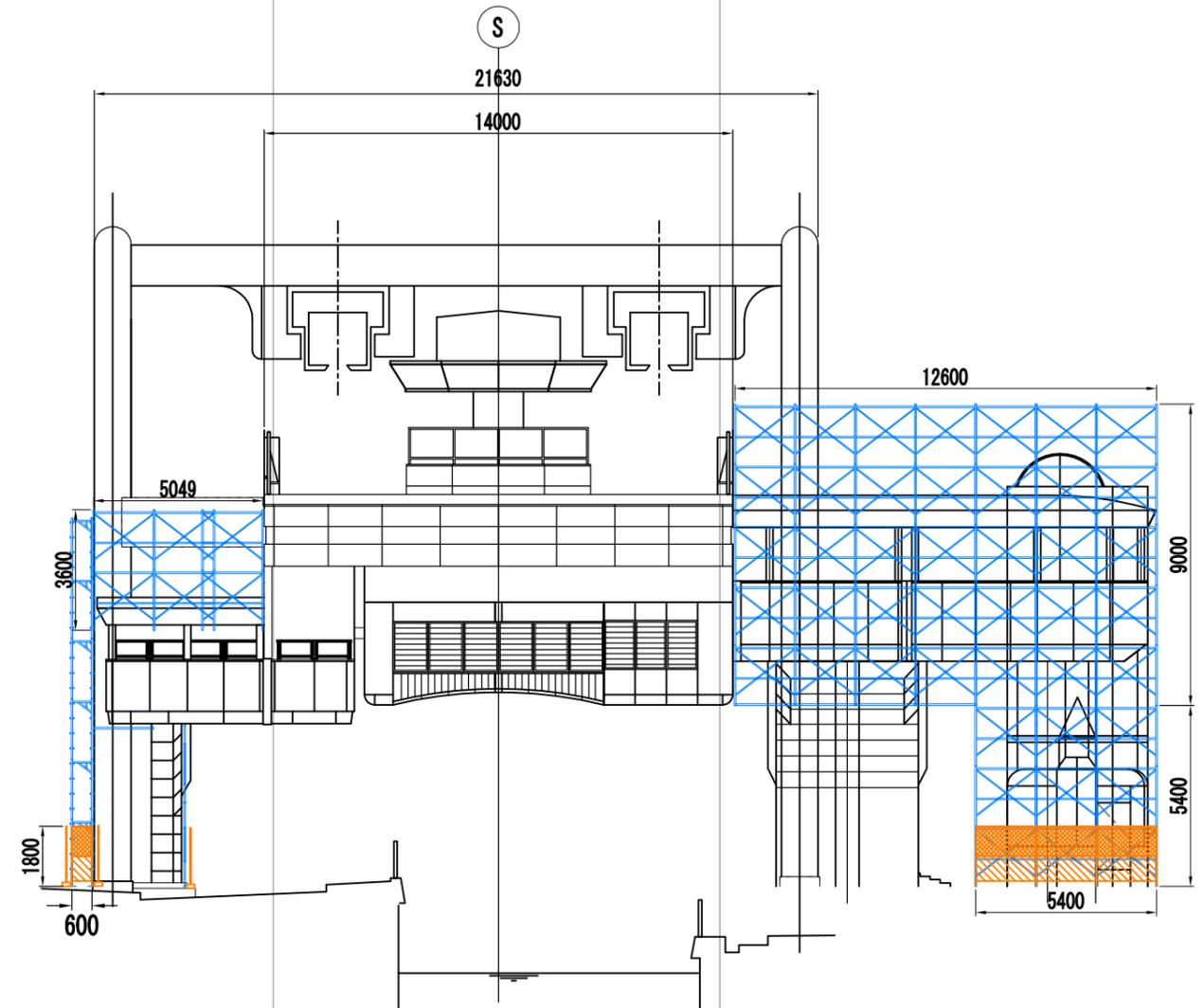
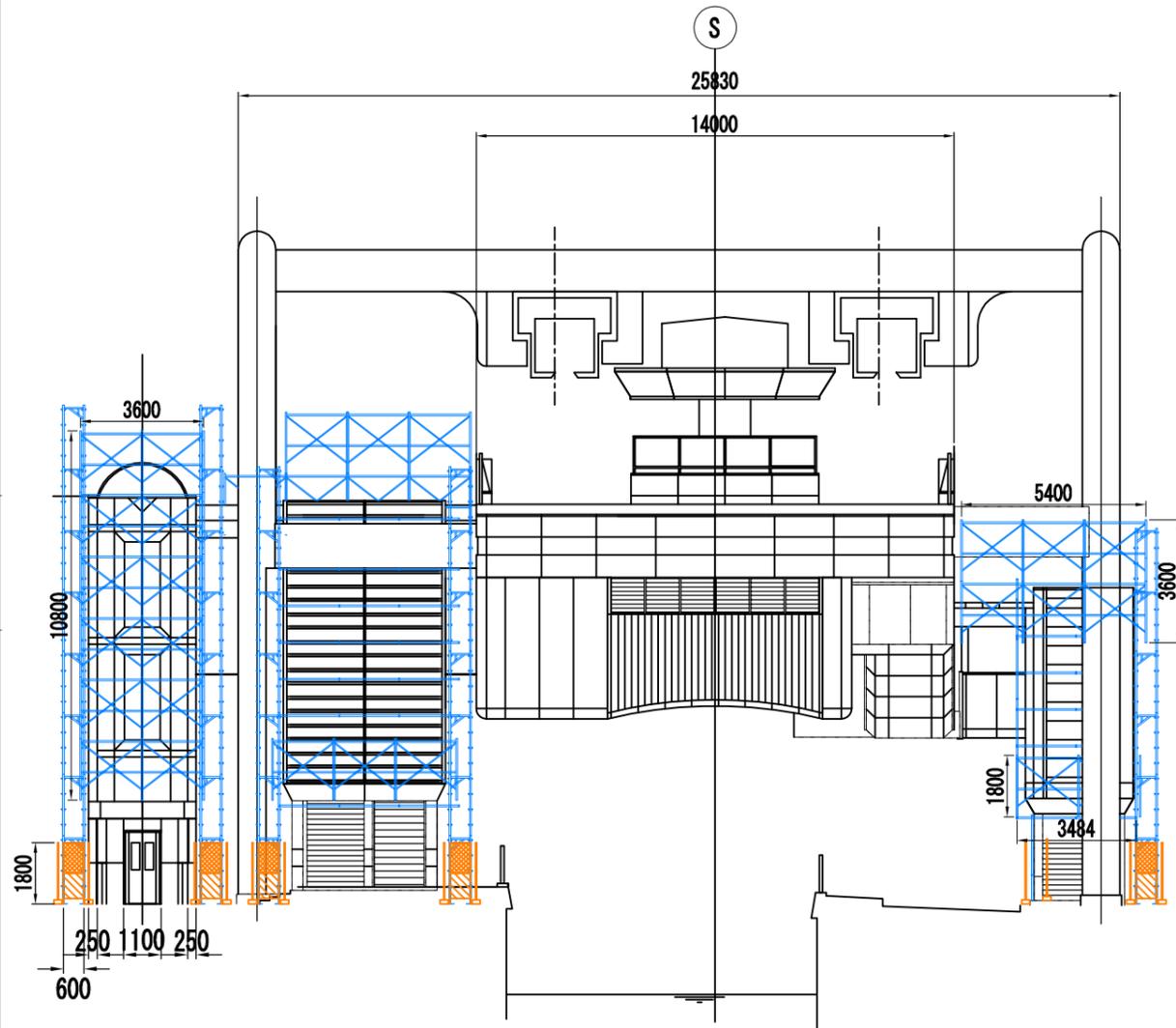
※仮設においては任意によるものとする。
 ※足場には養生シートを設置すること。
 ※第三者による侵入防止対策として、足場周りに仮囲いを設置すること。

千葉都市モノレール株式会社 管理 調査 担当	工事名称 停車場外壁シーリング更新工事	図面名称 仮設計画図(参考1)	図 1 : 250	21
	工事場所 龍川公園			

仮設計画図(参考3) (S=1/200)

【 起点側 】

【 終点側 】

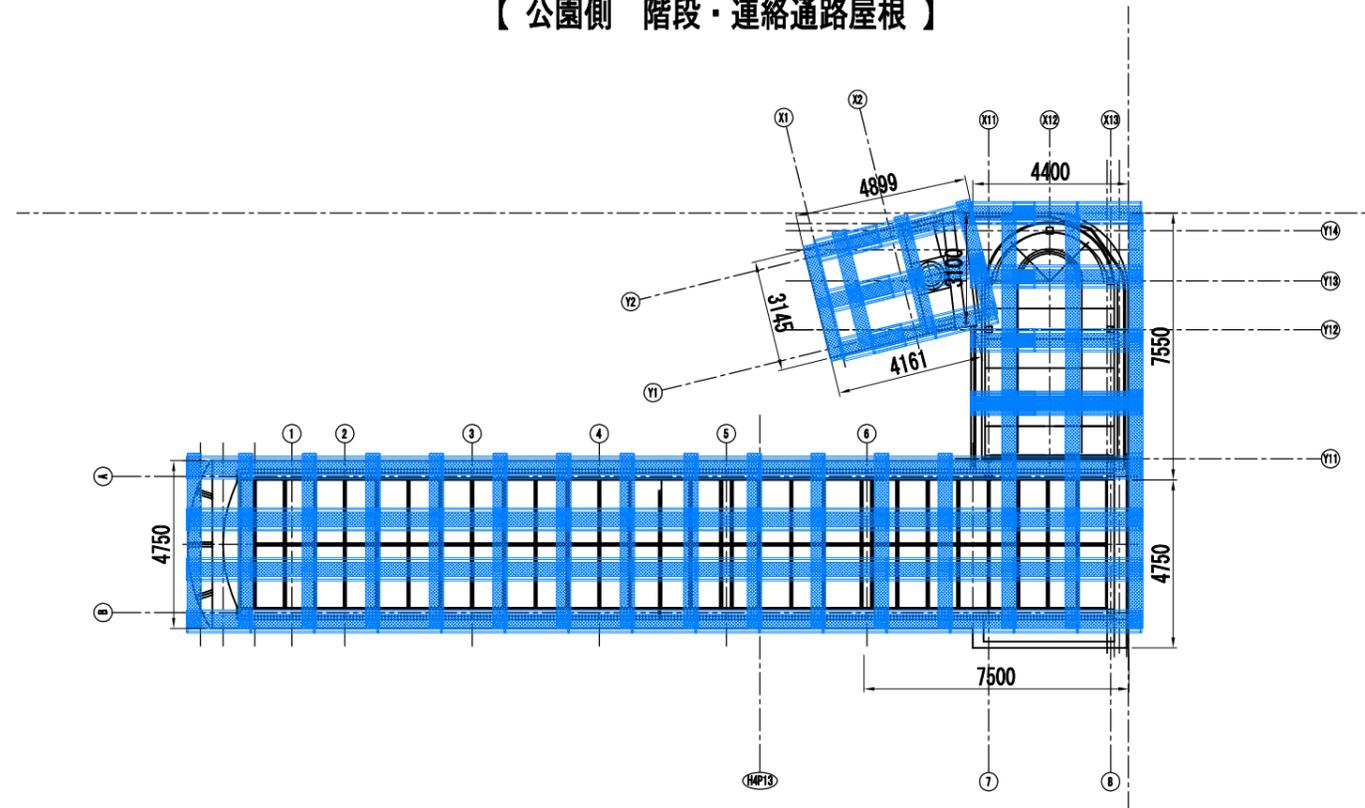


※仮設においては任意によるものとする。
 ※足場には養生シートを設置すること。
 ※第三者による侵入防止対策として、足場周りに仮囲いを設置すること。

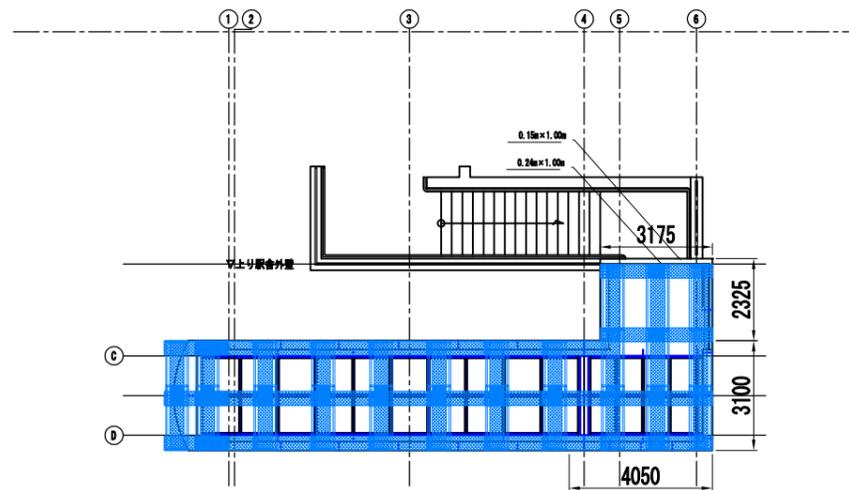
図	号	25830	14000	21630	14000	管理	調査	担当	工事名称	停車場外壁シーリング更新工事	図面名称	仮設計画図(参考2)	日付	1:200	図面番号	22
事	業	250	1100	250	600				工事場所	龍川公園						

仮設計画図(参考5) (S=1/200)

【 公園側 階段・連絡通路屋根 】



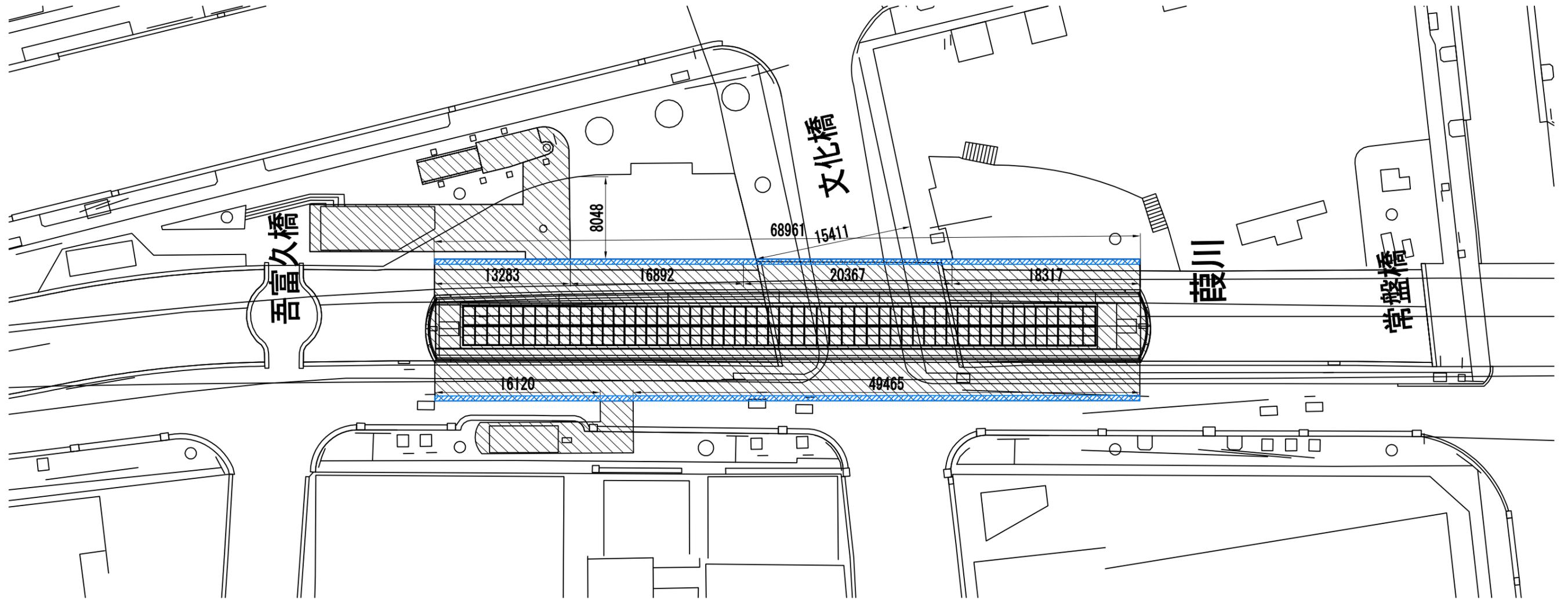
【 民地側 階段屋根 】



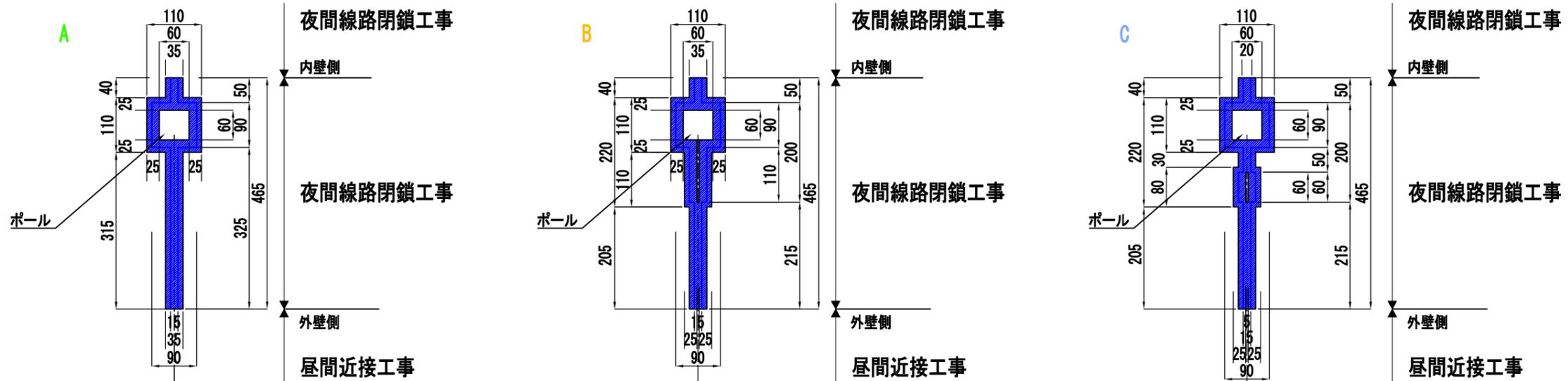
※仮設においては任意によるものとする。
 ※足場には養生シートを設置すること。
 ※第三者による侵入防止対策として、足場周りに仮囲いを設置すること。

図 番	千葉都市モノレール株式会社				管理	調査	担当	工事名称	停車場外壁シーリング更新工事	図面名称	仮設計画図(参考4)	日 付	1 : 200	図 番 号	24
								工事場所	龍川公園						

施工区分図 (2) (S=1/400)



笠木 シール詳細図 (S=1/10)



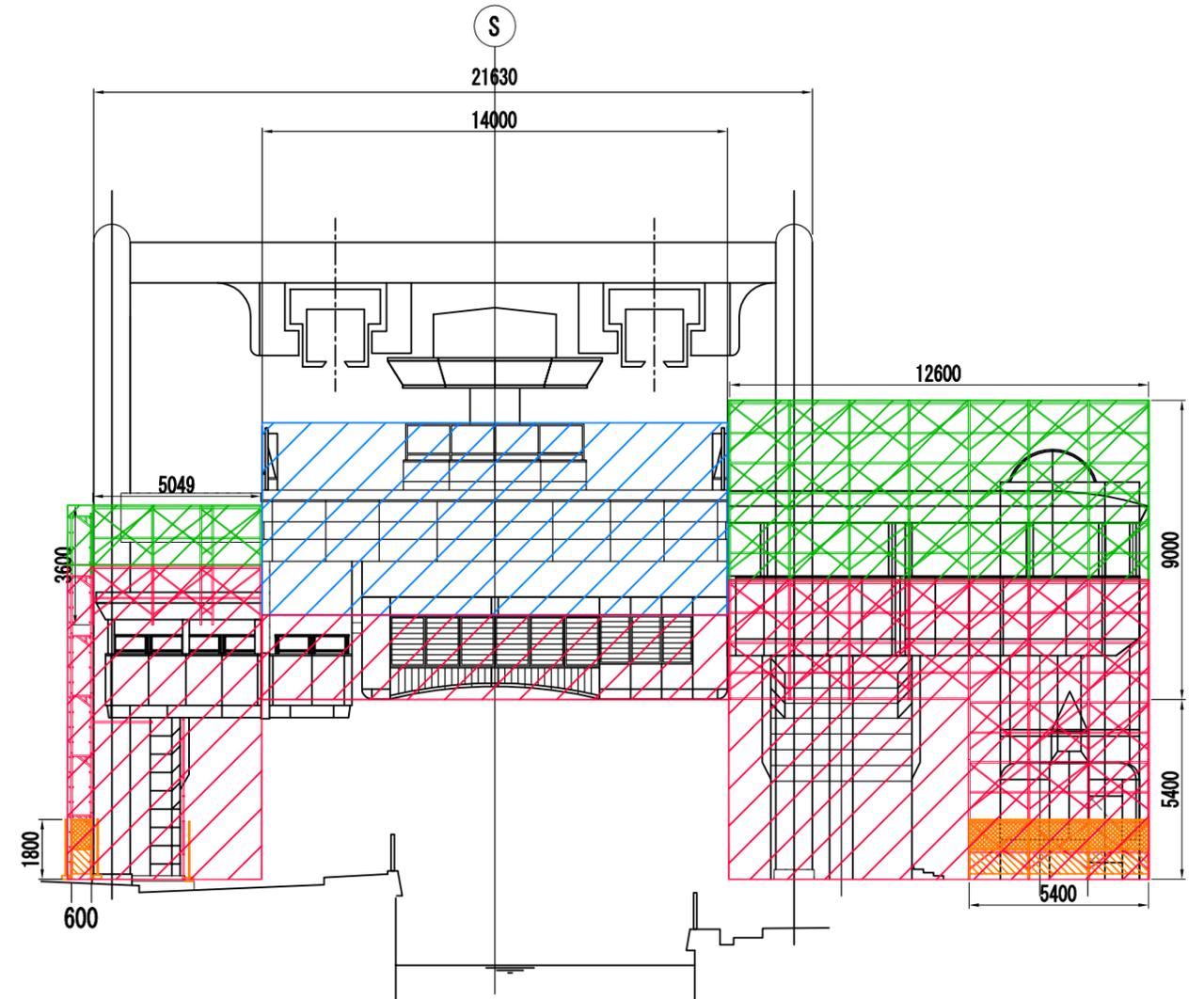
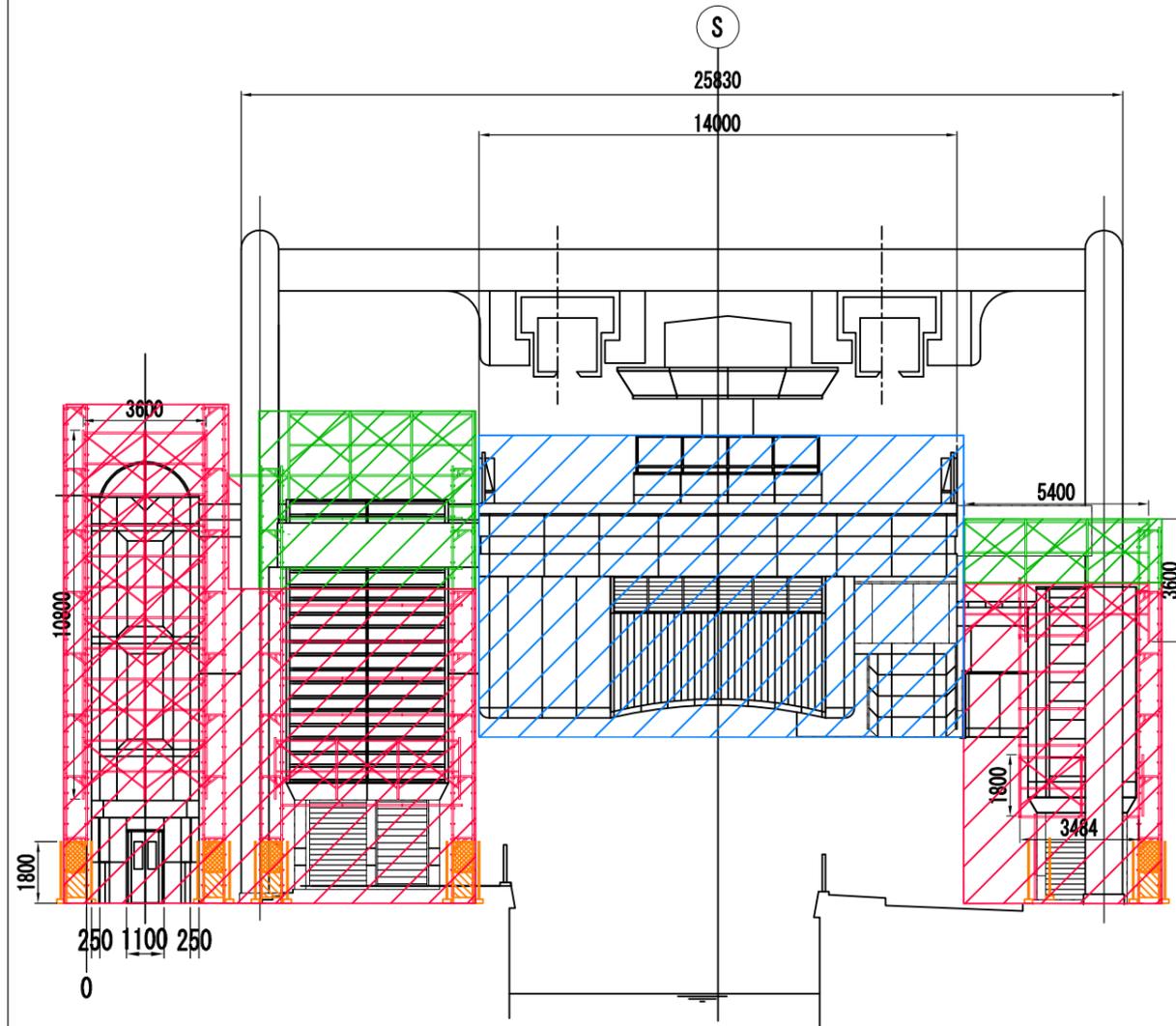
凡例

表示	区分
	夜間線路閉鎖工事 (笠木)

施工区分図(4) (S=1/200)

【 起点側 】

【 終点側 】



※昼夜施工協議範囲については、発注者と協議の上、施工すること。

凡 例

表 示	区 分
	屋間近接工事
	夜間線路閉鎖工事
	昼夜施工協議範囲

発注者	千葉都市モノレール株式会社	管理		調査		担当		工事名称	停車場外壁シーリング更新工事	図面名称	施工区分図(4)	日付		図番	28
工事場所	龍川公園	縮尺	1:200												